

Rakuten Turbo5G

取扱説明書

2023年10月 第6版発行
楽天モバイル株式会社

機種名：Rakuten Turbo 5G
製造元：Sercomm Corporation
輸入元：サーコム・ジャパン株式会社
販売元：楽天モバイル株式会社

はじめに

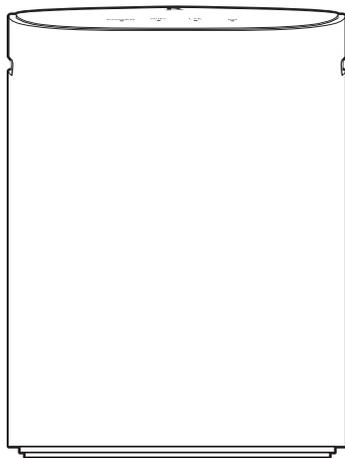
ごあいさつ

このたびは、Rakuten Turbo 5Gをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、「クイックスタートガイド(安全上のご注意)」および「取扱説明書」(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。

- ・ 取扱説明書(本書)では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。また、操作説明は省略している場合があります。
- ・ 取扱説明書の内容は、将来予告なしに変更する場合があります。

本体と付属品

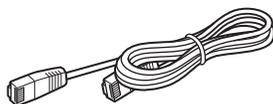
■ Rakuten Turbo 5G 本体



■ クイックスタートガイド (安全上のご注意)



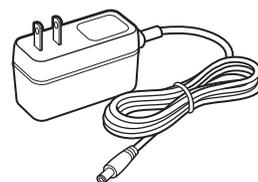
■ LANケーブル



■ パスカード



■ ACアダプター



取扱説明書について

■ クイックスタートガイド

本製品をはじめてお使いになるときに必要な情報や、ご確認いただきたい説明を記載しています。大切に保管してください。

■ 取扱説明書(本書)

本製品の詳しい操作方法について記載しています。

本書の記載方法について

本書では、画面でクリックするボタンや入力欄を以下のように[]で囲んで表記します。

[○○○]

複数の操作を行うときは、以下のように操作間を→でつないで表記します。

【例】管理用画面の[基本設定]→[LANセットアップ]をクリック

この例の場合は、管理用画面を表示してから「基本設定ボタン」をクリックして、その次に「LANセットアップボタン」をクリックすることを表します。

本製品についているボタンは、リセットボタン、WPSボタンのように表記します。

基本にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

目次

はじめに	1	基本設定画面の見かた	30
ごあいさつ	1	ゲスト設定画面の見かた	32
本体と付属品	1	無線設定画面の見かた	34
取扱説明書について	1	WPS画面の見かた	36
本書の記載方法について	2	MACフィルター画面の見かた	37
目次	3	接続中端末画面の見かた	38
取り扱い上のご注意	5	詳細設定	39
本製品のご利用について	5	詳細設定画面を表示する	39
電波法等に基づく認証について	5	ファイアウォール画面の見かた	40
Wi-Fiについて	5	アクセスサイト管理画面の見かた	42
2.4GHz機器使用上の注意事項	6	サービス管理画面の見かた	44
5GHz機器使用上の注意事項	6	端末管理画面の見かた	45
Rakuten Turbo 5Gご利用時の注意事項	7	UPnP画面の見かた	49
ご利用の準備	8	システム時刻画面の見かた	50
本製品の使い方	8	PIN管理画面の見かた	51
管理用画面の動作環境	8	LTE / 5G詳細設定画面の見かた	51
各部の名称と機能	9	メンテナンス設定	52
本体の設置	9	メンテナンス設定画面を表示する	52
ステータスランプの見かた	10	システム情報画面の見かた	53
電波受信レベル	10	ファームウェアアップデート画面の見かた	54
ステータスランプの点灯パターン	11	再起動/リセット画面の見かた	55
電源を入れる/切る	12	ログイン設定画面の見かた	55
電源を入れる	12	困ったときは	57
電源を切る	13	本製品の電源が入らない	57
本製品を初期化するには	14	LANケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない	57
Wi-Fiで接続する	15	Wi-Fi対応機器を本製品に接続できない	57
Wi-Fiについて	15	インターネットに接続ができない	58
WindowsパソコンをWi-Fiで接続する	15	本製品のLTE / 5Gランプが点灯しているのに通信ができない	58
MacをWi-Fiで接続する	16	通信がすぐ切れる	59
スマートフォンをWi-Fiで接続する	16	通信速度が遅く感じる	59
QRコードを使用して接続する	16	管理用画面にアクセスできない	59
Wi-Fi設定から接続する	17	本製品のWi-Fiのパスワードが間違っていると表示される	60
WPS対応のWi-Fi対応機器を接続する	17	管理用画面のパスワードが間違っていると表示される	60
LANケーブルで接続する	19	本製品のWi-Fiのパスワードを忘れてしまった	60
WindowsパソコンにLANケーブルで接続する	19	管理用画面のパスワードを忘れてしまった	61
MacにLANケーブルで接続する	20	Webブラウザから応答がなくなってしまった	61
管理用画面	21	本製品のパスワードと底面のラベルに記載されているQRコードをスキャンしても、Wi-Fiが使えない	61
管理用画面について	21	本製品の設定を購入時の状態に戻したい	61
管理用画面を表示する	21	海外で本製品が使えない	61
管理用画面を終了する	24	操作中/動作中に熱くなる	61
管理用画面の見かた	25	SIMカードの取り付け/取り外しについて	62
基本設定	26	管理用画面 メニュー項目/設定項目一覧	66
LANセットアップ画面を表示する	26		
LANセットアップ画面の見かた	27		
Wi-Fi設定	28		
Wi-Fi設定画面を表示する	28		

おもな仕様	73
本体	73
ACアダプター	73
付録	74
輸出管理規制について	74
商標等について	74
個人情報保護方針について	74
製品保証	75
お問い合わせ先	75

取り扱い上のご注意

本製品のご利用について

- ・本製品をご利用になる前に、クイックスタートガイドをお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ・本製品を安全にご利用いただくために、クイックスタートガイドの「安全上のご注意」(P.3)を必ずお読みください。
- ・本製品は、5G・4G LTE・Wi-Fi®を使用して通信する機器です。
- ・本製品は、Rakuten Turbo専用のSIMカードのみご利用になれます。
- ・本製品は無線を使用しているため、地下・建物の中など電波の届かない場所や、5Gサービスエリアおよび4G LTEサービスエリア外ではご使用になれません。
- ・本製品は屋内専用です。屋外での使用はできません。
- ・ACアダプターは、必ず本製品に付属のものを使用してください。

電波法等に基づく認証について

- ・本製品底面に貼ってあるIMEIの印刷されたラベル内に表示された「技適マーク 」は、お客様が使用されている本製品が電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- ・改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク 」が本製品底面に貼ってあるラベルに記載されております。本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

Wi-Fiについて

- ・本製品のWi-Fi機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- ・Wi-Fi対応機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- ・Wi-Fi機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しなくても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。
- ・磁気や電気雑音の影響を受けると通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。

- ・ 近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

2.4GHz機器使用上の注意事項

本製品のWi-Fi機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいたうえで、「お問い合わせ先」(P.75)までご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、仕切りの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「お問い合わせ先」(P.75)までご連絡ください。

・ Wi-Fi機能：2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式、OFDM方式およびOFDMA方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

2.4DS/OF4

IEEE802.11b/g/n/ax

2.4：2.4GHz帯を使用する無線設備を示す

DS/OF：DS-SS方式、OFDM方式およびOFDMA方式を示す

4：想定される干渉距離が40m以下であることを示す

■■■：全帯域を使用し、かつ本製品としては移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

5GHz機器使用上の注意事項

本製品のWi-Fi機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されています。

本製品が使用するチャンネルは以下のとおりです。

W52 (5.2GHz帯／36、40、44、48ch)

W53 (5.3GHz帯／52、56、60、64ch)

W56 (5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch)

Wi-Fiの5GHz帯のW53/W56利用時は気象レーダーなどとの電波干渉を避けるためにチャンネルを自動的に変更する場合があります。その場合通信が一時的に切断されます(DFS機能)。

Rakuten Turbo 5Gご利用時の注意事項

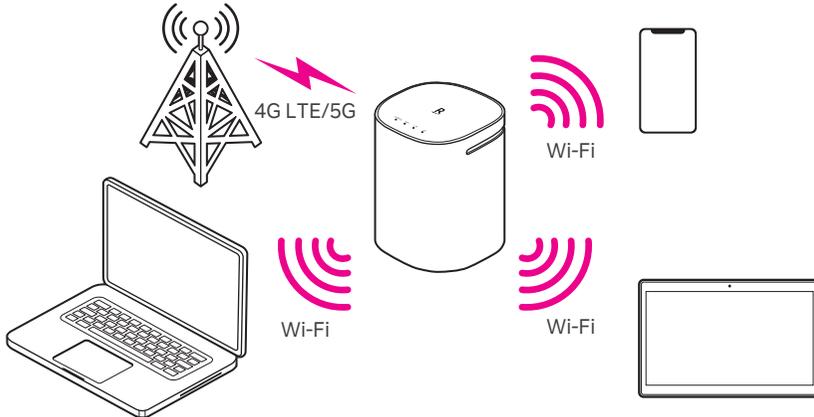
必ずお申し込みいただいた設置先住所にて、電源を入れてください。
それ以外の場所で電源を入れた場合、ご利用できません。

- ・ 設置先住所以外でのご利用を確認した場合、通信の中断を行います。設置先住所のご確認は、「お問い合わせ先」(P.75)にご連絡ください。
- ・ 設置先住所に変更がある場合は、事前に「お問い合わせ先」(P.75)にご連絡ください。

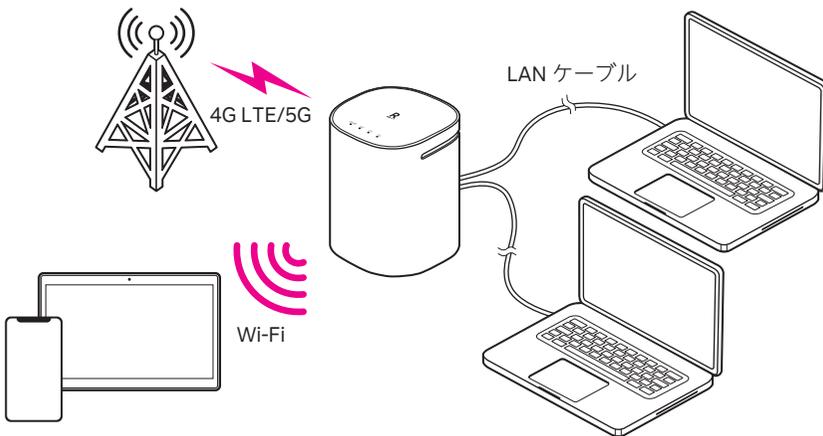
ご利用の準備

本製品の使い方

スマートフォンなどお使いの機器を本製品とWi-Fi接続することで、インターネットに接続できます。本製品は128台までWi-Fi接続できます。



また、LANケーブルを使って有線で接続することができます。本製品は2台まで有線で接続できます。LANケーブルで接続中でも、Wi-Fi接続を同時に使用することができます。



管理用画面の動作環境

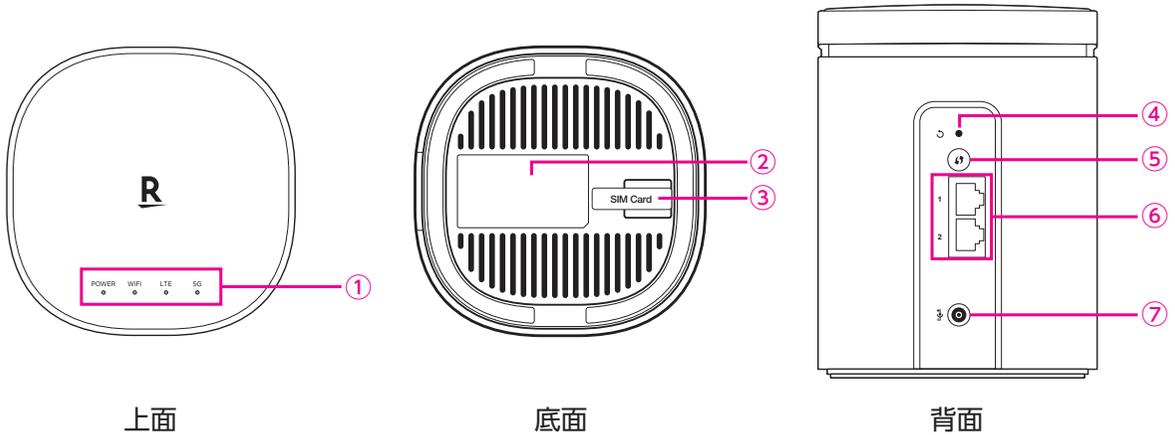
本製品の設定は、管理用画面から行います。

管理用画面はWebブラウザを使って表示します。動作環境は以下のとおりです。

■ 対応Webブラウザ

- | | | | |
|---|---|---------------------------------|---|
| ・ Windowsの場合
- Microsoft Edge
- Google Chrome | ・ macOSの場合
- Safari
- Google Chrome | ・ Androidの場合
- Google Chrome | ・ iPhone / iPod touch
/ iPadの場合
- Safari
- Google Chrome |
|---|---|---------------------------------|---|

各部の名称と機能



① ステータスランプ

- ・ランプの点灯色と点灯パターンによって、本製品の動作状況を表示します。
- ・ランプの点灯色と点灯パターンは「ステータスランプの見かた」(P.10)をご確認ください。

② ラベル

- ・本製品のWi-FiのSSID(ネットワーク名)とWi-Fiパスワードや管理用画面にアクセスするときに使用するIPアドレス/ユーザー名/パスワードなどが確認できます。
- ・ラベルのQRコードをスキャンすると、SSID(ネットワーク名)とWi-Fiパスワードを自動で読み込むことができます(P.16)。

③ SIMカードスロットカバー

- ・本製品のお買い上げ時に、Rakuten Turbo専用のSIMカードをセットしております。
- ・本製品が正常に動作しているときは、カバーを開けないでください。

④ リセットボタン

- ・先端が細いもので6秒以上長押ししてから離すと、お買い上げ時の状態に初期化されます。

⑤ WPSボタン

- ・WPS機能を使って、本製品とWi-Fi接続するときに使います(P.17)。

⑥ LANポート

- ・LANケーブルを接続します(P.19)。

⑦ DC端子

- ・ACアダプターを接続します(P.12)。

本体の設置

本製品は屋内専用です。屋外での使用はできません。

本製品は、窓から近い、平らで安定した場所に設置してください。その際、近くに電波を遮る障害物(金属など)がないようご注意ください。

本製品の故障を防ぐため、涼しくて、湿気の少ない場所に設置してください。

本製品はステータスランプ(P.9)が見えるように、縦向きで設置してください。横向きや逆さにして設置すると、通信品質の低下や故障の原因となります。

下記の場所でのご利用は避けてください。

- ・ 高温多湿の場所
- ・ 金属器具のある場所
- ・ 電波を放出する機器の近く(ラジオ、電子レンジ、スピーカーなど)
- ・ 人がいる場所から20cm以内

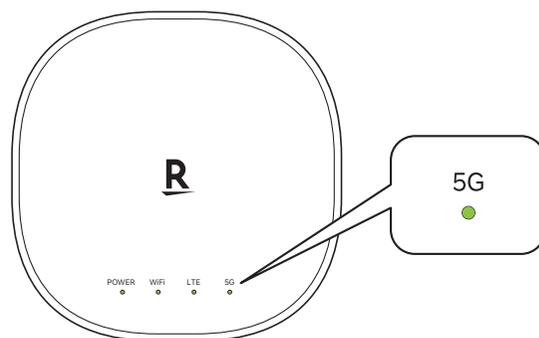
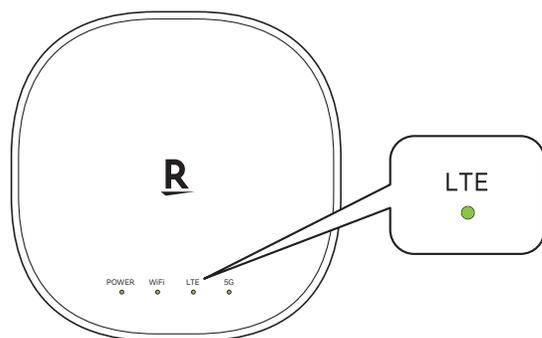
ステータスランプの見かた

本製品の動作状況は、ステータスランプを使ってお知らせします。

電波受信レベル

本製品が4G LTEの電波を受信すると、LTEランプが点灯します。受信した電波の強さで、ランプの色が変わります。

本製品が5Gの電波を受信すると、5Gランプが点灯します。5GランプもLTEランプと同様に、受信した電波の強さでランプの色が変わります。5Gの電波を受信できないときは、5Gランプは消灯します。



LTE / 5Gランプの色	本製品の状態
緑点灯	電波受信レベル(強い)
青点灯	電波受信レベル(普通)
赤点灯	電波受信レベル(弱い)

ステータスランプの点灯パターン

本製品の動作状況は、ステータスランプ(P.9)の点灯パターン(組み合わせ)で表示されます。エラーが発生したときは、「困ったときは」(P.57)をご確認ください。

本製品の動作状況	POWER ランプ	Wi-Fi ランプ	LTE ランプ	5G ランプ
電源オフ	消灯	消灯	消灯	消灯
起動中	● 緑点灯	消灯	消灯	消灯
電源オン	● 緑点灯	● 緑点灯	各色で点灯 ^{※1}	各色で点灯 ^{※1、2}
本製品を初期化中	☀ 緑点滅	☀ 緑点滅	☀ 緑点滅	☀ 緑点滅
ファームウェアアップデート可能 ^{※3}	☀ 緑点滅	※4	※4	※4
ファームウェアアップデート中 ^{※3}	☀ 緑点滅	☀ 緑点滅	☀ 緑点滅	☀ 緑点滅
WPS接続中	● 緑点灯	☀ 緑点滅	※4	※4
システムエラー	☀ 赤点滅	消灯	消灯	消灯
Wi-Fiエラー	☀ 赤点滅	☀ 赤点滅	※4	※4
LTEエラー	☀ 赤点滅	※4	☀ 赤点滅	※4
5Gエラー	☀ 赤点滅	※4	※4	☀ 赤点滅
SIM/APNエラー	☀ 赤点滅	※4	☀ 赤点滅	☀ 赤点滅

※1 受信した電波の強さで、ランプの色が赤／青／緑に変わります。

※2 5Gの電波を受信したときに点灯します。5Gの電波を受信できないときは、消灯します。

※3 ファームウェアアップデートは、自動的に実行されます。

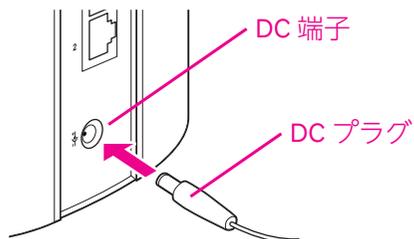
※4 直近の稼働状況によって、ランプが消灯／点灯／点滅します。

電源を入れる／切る

電源を入れる

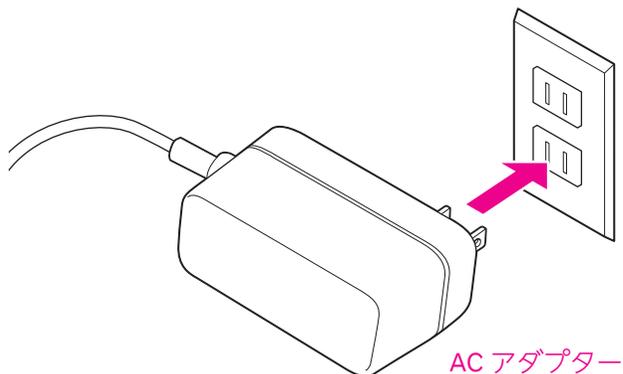
1 本製品のDC端子にACアダプターのDCプラグを接続する

奥までまっすぐに、しっかり差し込んでください。



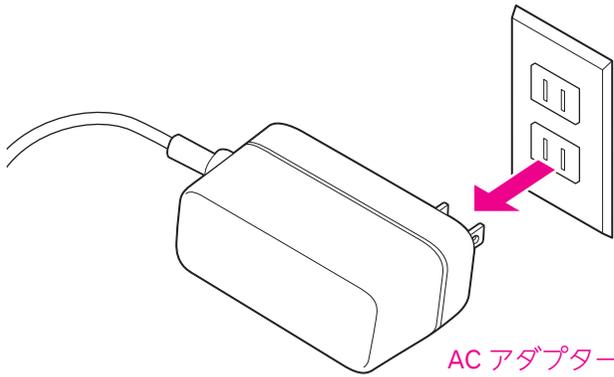
2 ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込む

- ・電源が入ると、自動的に5Gまたは4G LTEの電波を探します。起動中はPOWERランプ(P.9)が緑色に点灯します。本製品の起動が完了すると、POWERランプとWi-Fiランプが緑色に点灯し、LTE / 5Gランプが電波の受信状況に応じて点灯します。詳しくは「ステータスランプの点灯パターン」(P.11)をご確認ください。
- ・本製品の起動が完了するまで、1～2分ほど時間がかかります。

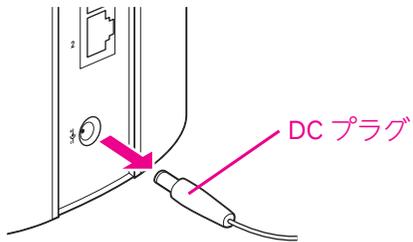


電源を切る

- 1 ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く



- 2 本製品からACアダプターのDCプラグをまっすぐ引き抜く

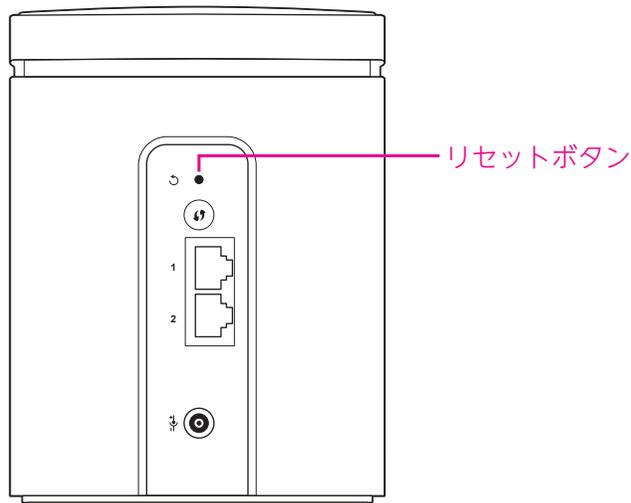


本製品を初期化するには

本製品の設定を変更後にうまく動作しない場合は、本製品を初期化して、はじめから設定し直してください。

- ・ 本製品を初期化すると、すべての設定が消去されます。

1 本製品の電源が入っている状態で、リセットボタンを先端が細いもので6秒以上長押ししてから離す



- ・ すべてのステータスランプ (P.9) が緑色に点滅して、初期化が始まります。

2 POWERランプが緑色に点灯し、起動する

- ・ 起動後、すべての設定が初期化されます。

Wi-Fiで接続する

Wi-Fiについて

スマートフォンなどお使いの機器を本製品とWi-Fi接続することで、インターネットに接続できます。本製品は128台までWi-Fi接続できます。

- ・ お使いの機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書をご確認ください。

WindowsパソコンをWi-Fiで接続する

Windows 10を手動でWi-Fi接続する方法を説明します。

1 パソコンのWi-Fi機能を有効にする

- ・ 操作方法については、パソコンの取扱説明書をご確認ください。

2 通知領域(タスクトレイ)の地球儀アイコンをクリック

3 Wi-Fiアクセスポイントの一覧から、本製品のSSID(ネットワーク名)をクリック

- ・ 本製品のSSID(ネットワーク名)は、パスカードや本製品底面のラベルからご確認ください。

4 [自動的に接続]にチェックマークを付ける→[接続]をクリック

5 Wi-Fiパスワードを[ネットワークセキュリティキーの入力]欄に入力→[次へ]をクリック

- ・ 本製品のWi-Fiパスワードは、パスカードや本製品底面のラベルからご確認ください。
- ・ 本製品とWi-Fi接続が完了すると、操作パネルに「接続済み、セキュリティ保護あり」と表示されます。
- ・ 本製品とWi-Fi接続が完了すると、ネットワークの共有についての確認メッセージが表示されることがあります。ご利用の環境に従って操作してください。

MacをWi-Fiで接続する

macOS Monterey 12.3.1を手動でWi-Fi接続する方法を説明します。

1 パソコンのWi-Fi機能を有効にする

- ・操作方法については、パソコンの取扱説明書をご確認ください。

2 アップルメニューの[システム環境設定]→[ネットワーク]をクリック

3 左側のリストから[Wi-Fi]をクリック

4 右側の[ネットワーク名]のプルダウンメニューをクリック→Wi-Fiアクセスポイントの一覧から、本製品のSSID(ネットワーク名)をクリック

- ・本製品のSSID(ネットワーク名)は、パスカードや本製品底面のラベルからご確認ください。

5 Wi-Fiパスワードを[パスワード]欄に入力→[このネットワークを記憶]にチェックマークを付ける→[接続]をクリック

- ・本製品のWi-Fiパスワードは、パスカードや本製品底面のラベルからご確認ください。
- ・本製品とWi-Fi接続が完了すると、左側のサービス一覧の[Wi-Fi]に「接続済み」と表示されま

スマートフォンをWi-Fiで接続する

Android端末をWi-Fi接続する方法を説明します。

QRコードを使用する方法と、Android端末のWi-Fi設定を使用する方法の2つがあります。

ここではAndroid 12を搭載した端末を例に説明します。

QRコードを使用して接続する

1 アプリ一覧画面で[設定]→[ネットワークとインターネット]→[インターネット]をタップ

2 [Wi-Fi]がOFFの場合は、タップしてONに切り替え

- ・[Wi-Fi]がONになっている場合は、なにもせずに次の手順へ進んでください。

3 [ネットワークを追加]のQRコードのアイコンをタップ

4 カメラを使用して、パスカードや本製品底面のラベルの「かんたん接続用コード」をスキャン

- ・カメラアプリによっては、アプリから直接QRコードをスキャンできることがあります。ご使

用のアプリに従って、操作してください。

5 画面の指示に従って操作する

Wi-Fi設定から接続する

- 1 アプリ一覧画面で[設定]→[ネットワークとインターネット]→[インターネット]をタップ
- 2 [Wi-Fi]がOFFの場合は、タップしてONに切り替え
 - ・ [Wi-Fi]がONになっている場合は、なにもせずに次の手順へ進んでください。
- 3 [Wi-Fi]のWi-Fiアクセスポイントの一覧から、本製品のSSID(ネットワーク名)をタップ
 - ・ 本製品のSSID(ネットワーク名)は、パスカードや本製品底面のラベルからご確認ください。
- 4 Wi-Fiパスワードを[パスワード]欄に入力→[接続]をタップ
 - ・ 本製品のWi-Fiパスワードは、パスカードや本製品底面のラベルからご確認ください。

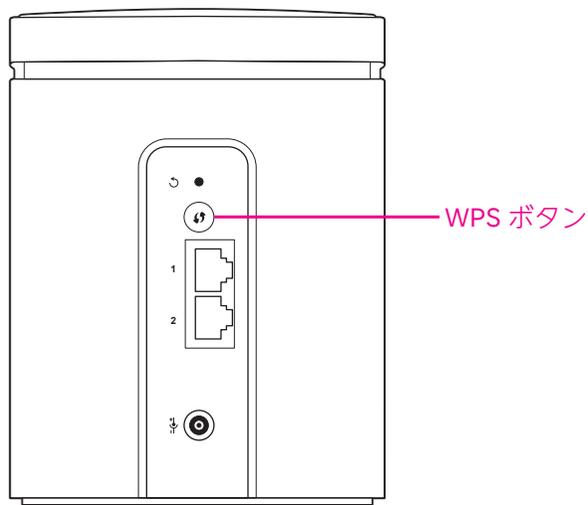
WPS対応のWi-Fi対応機器を接続する

Windows 10を、WPS機能を使ってWi-Fi接続する方法を説明します。

- 1 パソコンのWi-Fi機能を有効にする
 - ・ 操作方法については、パソコンの取扱説明書をご確認ください。
- 2 通知領域(タスクトレイ)の地球儀アイコンをクリック
- 3 Wi-Fiアクセスポイントの一覧から、本製品のSSID(ネットワーク名)をクリック
 - ・ 本製品のSSID(ネットワーク名)は、パスカードや本製品底面のラベルからご確認ください。

4 本製品のWPSボタンを5～6秒間押してから離す

- ・ WPS機能がオンになり、Wi-Fiランプが緑色で点滅します。



5 Windows 10に戻り、[自動的に接続]にチェックマークを付ける→[接続]をクリック

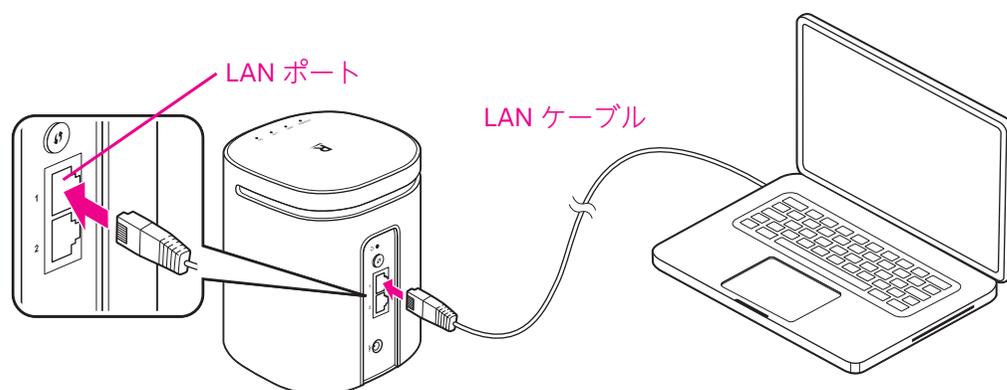
- ・ Wi-Fi接続に成功すると、Wi-Fiランプが緑色で点灯します。

LANケーブルで接続する

本製品とパソコンなどの端末は、LANケーブルによる有線接続も可能です。Wi-Fi接続が不安定なときに、LANケーブルでの接続をお試しください。本製品の空いているLANポートに、LANケーブルを接続してください。

・ LANケーブルで接続中でも、Wi-Fi接続を同時に使用することができます。

- ・ パソコンなどの端末の設定を、DHCP/DNSを有効(IPアドレスの自動取得を有効)にしてください。DHCP/DNSを有効にすることによって、LANケーブルで接続した端末に、IPアドレスが自動的に割り振られます。



WindowsパソコンにLANケーブルで接続する

Windows 10を、LANケーブルで接続する方法を説明します。

1 LANケーブルのコネクターを、本製品とパソコンのLANポートに差し込む

- ・ パソコンのLANポートの位置については、パソコンの取扱説明書をご確認ください。

2 通知領域(タスクトレイ)にネットワークアイコンが表示されることを確認する

- ・ 本製品と接続が完了すると、ネットワークの共有についての確認メッセージが表示されることがあります。ご利用の環境に従って操作してください。

MacにLANケーブルで接続する

macOS Monterey 12.3.1を、LANケーブルで接続する方法を説明します。

1 LANケーブルのコネクタを、本製品とパソコンのLANポートに差し込む

- ・パソコンのLANポートの位置については、パソコンの取扱説明書をご確認ください。
- ・インターネットに接続できないときは、アップルメニューの [システム環境設定] → [ネットワーク] をクリックして、パソコンのLANポートが正常に使用できているか、ご確認ください。

管理用画面

管理用画面について

本製品の設定は、管理用画面から行います。

管理用画面は、本製品に接続したパソコンやスマートフォンからWebブラウザを使って表示します。

管理用画面を表示する

・以降は、Windows 10でGoogle Chromeを使用した画面で説明します。

1 本製品とパソコンをWi-Fiまたは有線LANで接続する

- ・操作方法については、「Wi-Fiで接続する」(P.15)、「LANケーブルで接続する」(P.19)をご確認ください。

2 Webブラウザを起動して、アドレス欄に「http://192.168.210.1」と入力する

- ・入力するURLは、本製品底面のラベルにも記載されています。

3 [ユーザー名]欄に「admin」と入力→[パスワード]欄に本製品底面のラベルに記載されている「管理用パスワード」を入力

- ・入力するユーザー名とパスワードは、本製品底面のラベルに記載されています。



4 [ログイン]をクリック



Rakuten Mobile

日本語

Rakuten Turbo5G

ログイン情報を入力してください。

admin

ログイン

The image shows the login screen for Rakuten Mobile. At the top, there is a pink header with the text 'Rakuten Mobile' and a language dropdown menu set to '日本語'. Below the header, on the left, is a white cylindrical device labeled 'Rakuten Turbo5G'. To the right of the device, the text 'ログイン情報を入力してください。' (Please enter login information.) is displayed. Below this text are two input fields: the first contains the text 'admin' and the second contains seven asterisks. A blue-bordered button labeled 'ログイン' (Login) is positioned below the second input field.

5 [パスワードの変更]をクリック



初期設定

パスワード設定(パスワードの変更が必要)

現在のパスワード

パスワードの変更

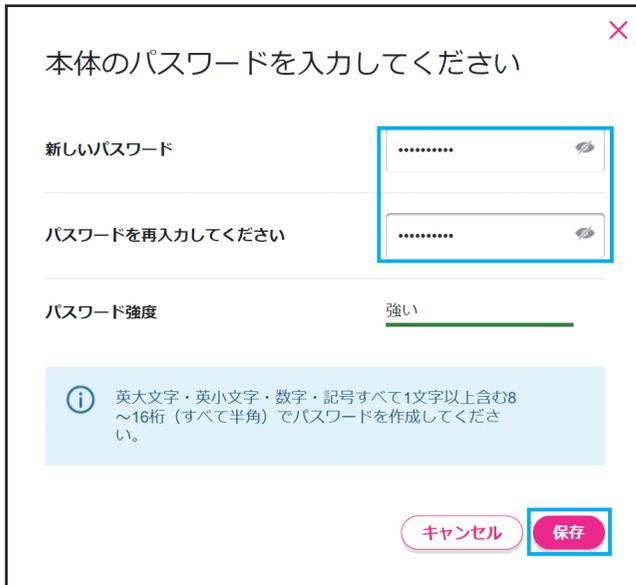
終了

© Rakuten Mobile, Inc.

The image shows the initial setup screen for Rakuten Mobile. At the top, the text '初期設定' (Initial Setup) is displayed. Below it, a red arrow points to the text 'パスワード設定(パスワードの変更が必要)' (Password Setting (Password Change Required)). Underneath, the text '現在のパスワード' (Current Password) is followed by an input field containing seven asterisks and an eye icon. A blue-bordered button labeled 'パスワードの変更' (Change Password) is positioned below the input field. To the right of this button is a pink button labeled '終了' (End). At the bottom of the screen, a grey bar contains the copyright notice '© Rakuten Mobile, Inc.'

6 [新しいパスワード]と[パスワードを再入力してください]欄に、新しい「管理用パスワード」を入力→[保存]をクリック

- ・ 入力したパスワードは、必ずメモなどに控えておいてください。
- ・ パスワードに使用できる文字には制限があります。画面の指示に従って入力してください。
- ・  をクリックすると、入力したパスワードを表示できます。



本体のパスワードを入力してください

新しいパスワード

パスワードを再入力してください

パスワード強度 強い

英大文字・英小文字・数字・記号すべて1文字以上含む8～16桁（すべて半角）でパスワードを作成してください。

キャンセル 保存

7 [終了]をクリック



初期設定

パスワード設定(パスワードの変更が必要)

現在のパスワード

パスワードの変更

終了

© Rakuten Mobile, Inc.

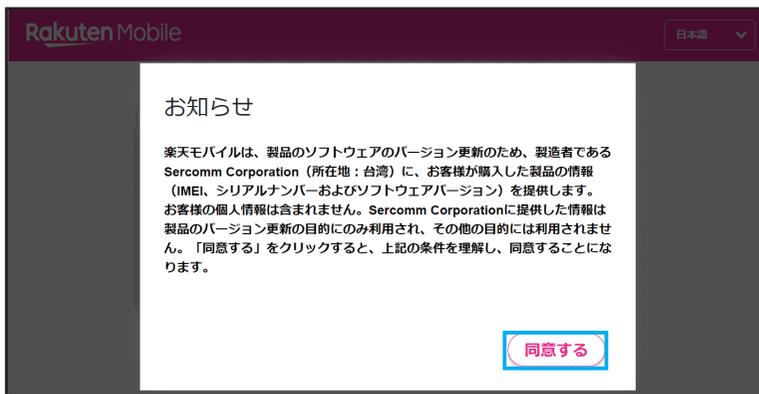
8 手順3の画面が再び表示されます。

[ユーザー名]欄に「admin」と入力→[パスワード]欄に手順6で入力した新しい「管理用パスワード」を入力→[ログイン]をクリック



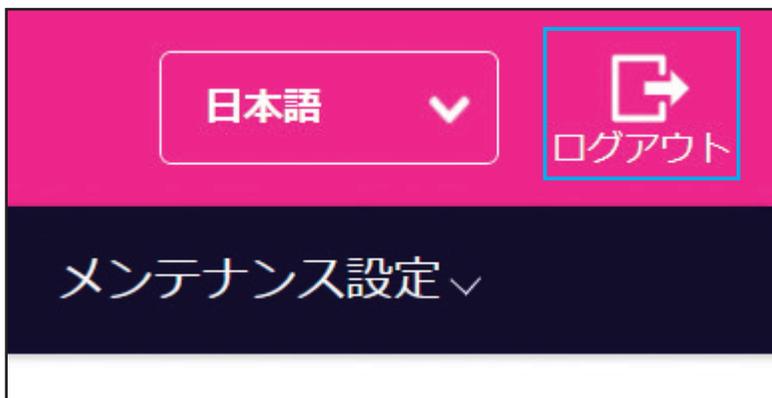
9 [同意する]をクリック

・ 管理用画面が表示されます。



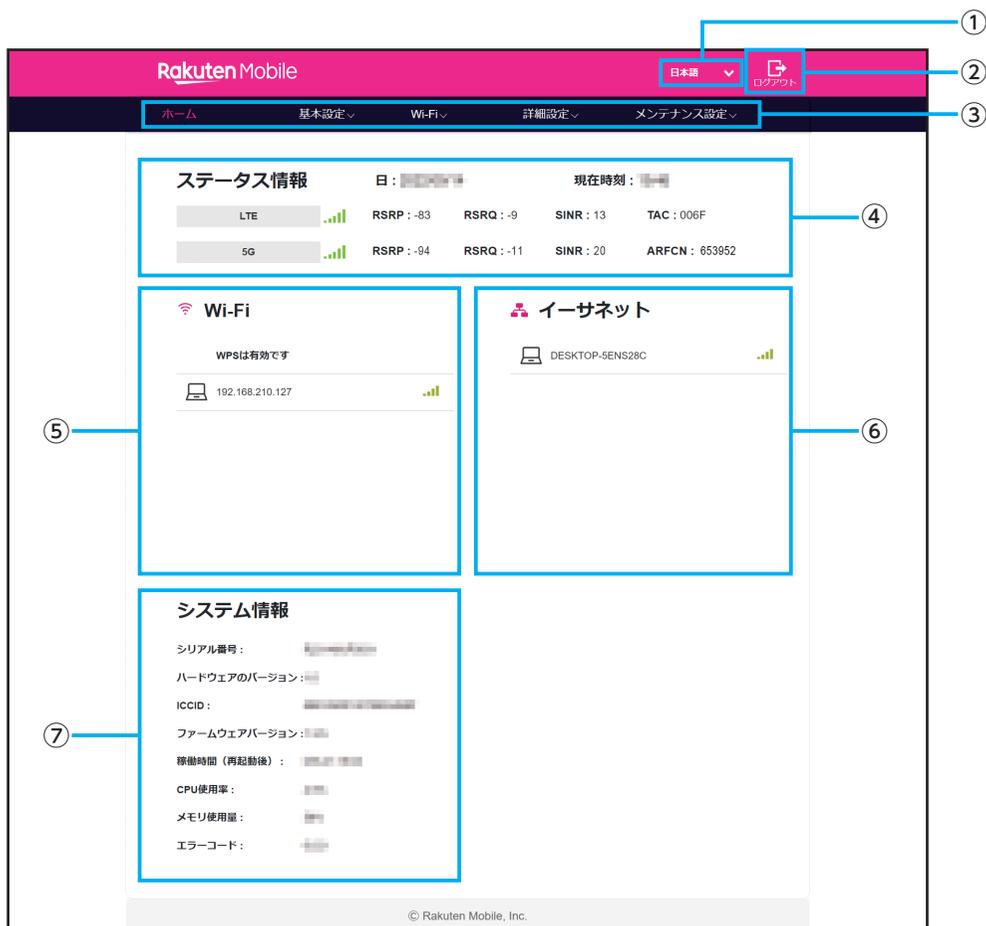
管理用画面を終了する

1 [ログアウト]をクリック



管理画面の見かた

管理画面のトップページ（ホーム画面）には、各機能へのメニューや本製品の動作状況が表示されます。



項目	説明
① 表示言語の切り替え	表示言語を切り替えます。
② ログアウト	管理用画面を終了します。
③ 設定メニュー	各機能へのメニューです。[ホーム] をクリックすると、ホーム画面に戻ります。 現在表示しているメニューは、ピンク色の文字で表示されます。
④ ステータス情報	本製品の4G LTE / 5G電波の受信状況を表示します。
⑤ Wi-Fi	本製品とWi-Fiで接続中の端末を表示します。
⑥ イーサネット	本製品とLANケーブルで有線接続している端末を表示します。
⑦ システム情報	本製品のシリアル番号やファームウェアバージョンなどの情報を表示します。

基本設定

本製品のLANの設定ができます。本製品に接続する端末に割り当てられるIPアドレスの設定ができます。

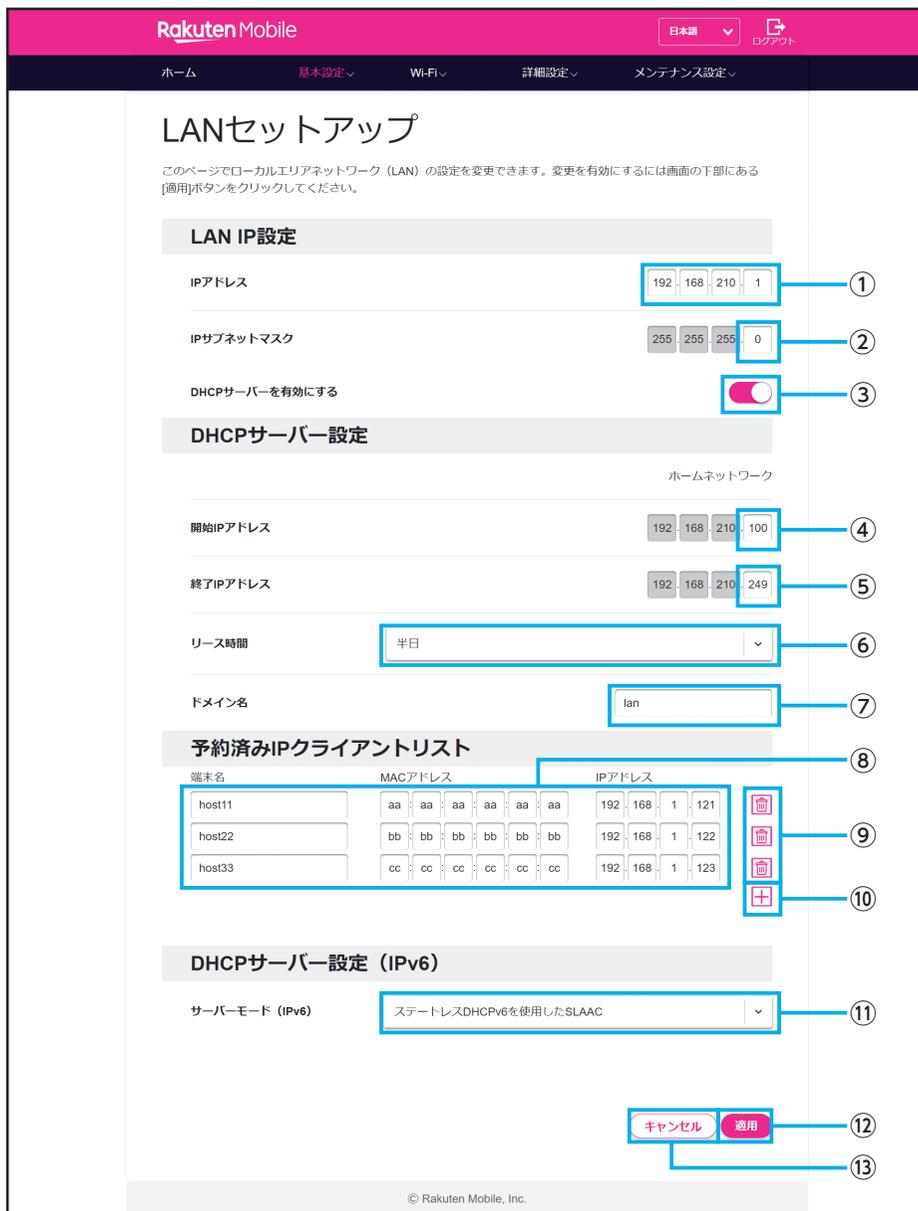
LANセットアップ画面を表示する

1 管理用画面の[基本設定]→[LANセットアップ]をクリック

- ・LANセットアップ画面が表示されます。



LANセットアップ画面の見かた



項目	説明
① IPアドレス	本製品のLANで使用するIPアドレスを入力します。 3組 (3番目のドット) まで入力したIPアドレスが、DHCPサーバー設定の [開始IPアドレス] と [終了IPアドレス] に自動的に反映されます。 ここで入力したIPアドレスが、管理用画面へアクセスするURLになります。設定を変更したら、忘れずに控えを取っておいください。
② IPサブネットマスク	本製品のLANで使用するサブネットマスクを入力します。 通常のご利用では、設定の変更は不要です。ご利用の環境に従って、設定を変更してください。

項目	説明
③ DHCPサーバーを有効にする	本製品のDHCPサーバー機能を、有効にするか無効にするかを設定します。有効にすると、本製品に接続する端末に自動的にIPアドレスを割り当てます。
④ 開始IPアドレス	本製品のDHCPサーバーが割り当てる開始のIPアドレスを設定します。
⑤ 終了IPアドレス	本製品のDHCPサーバーが割り当てる終了のIPアドレスを設定します。
⑥ リース時間	本製品のDHCPサーバーが割り当てるIPアドレスのリース時間を設定します。
⑦ ドメイン名	本製品のDHCPサーバーのドメインを設定します。
⑧ 予約済みIPクライアントリスト	接続する特定の端末に固定IPアドレスを割り当てます。MACアドレスで端末を特定します。 [IPアドレス]欄に、割り当てたいIPアドレスを入力してください。 [端末名]欄には、任意の文字を入力できます。
⑨ 予約済みIPクライアントリストから削除	⑧に表示している内容を削除します。
⑩ 予約済みIPクライアントリストに登録する	予約済みIPクライアントリストに登録します。
⑪ サーバーモード (IPv6)	本製品のDHCPサーバーが、IPv6のIPアドレスを割り当てるときに動作するサーバーモードを設定します。
⑫ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑬ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

Wi-Fi設定

本製品のWi-Fiの設定ができます。

Wi-Fi設定画面を表示する

1 管理用画面の[Wi-Fi]をクリック



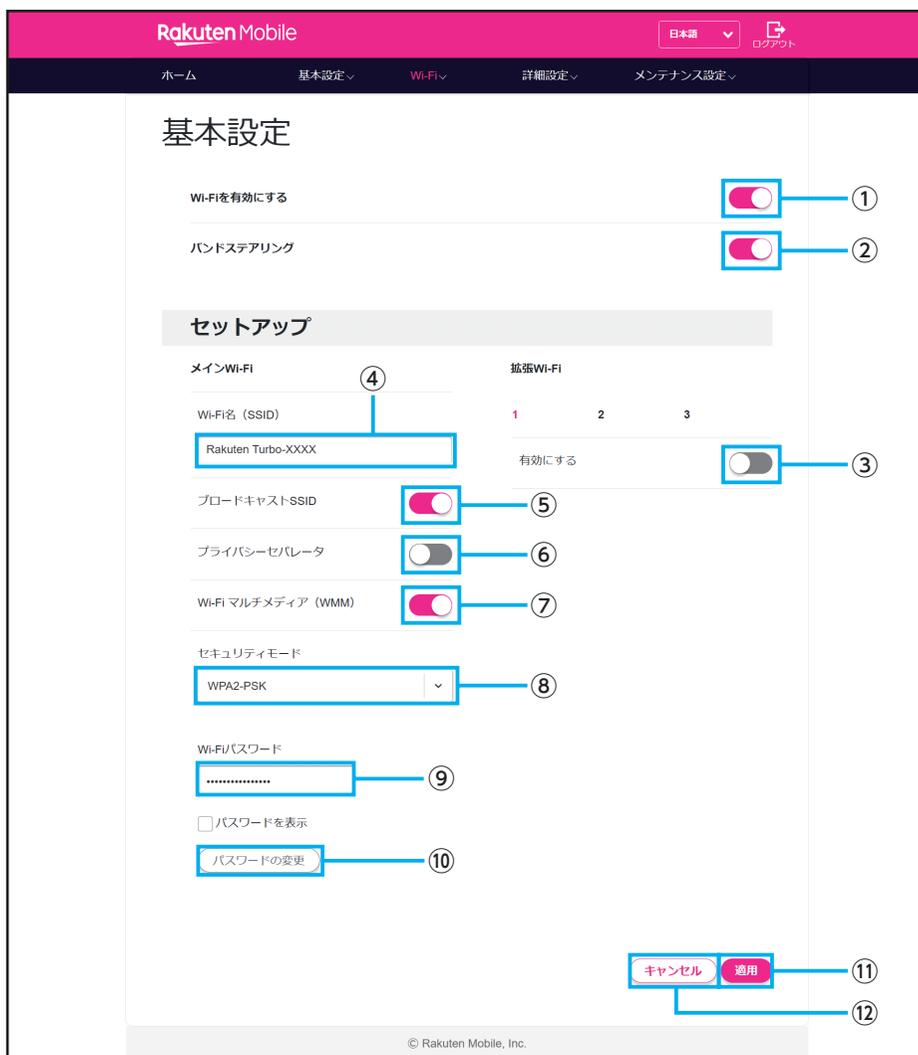
2 [基本設定] / [ゲスト設定] / [無線設定] / [WPS] / [MACフィルター] / [接続中端末] をクリック

- ・ クリックした設定画面が表示されます。



基本設定画面の見かた

メインWi-Fi / 拡張Wi-Fi、Wi-Fi周波数 2.4 GHz / 5 GHz共に、同じ項目が設定できます。

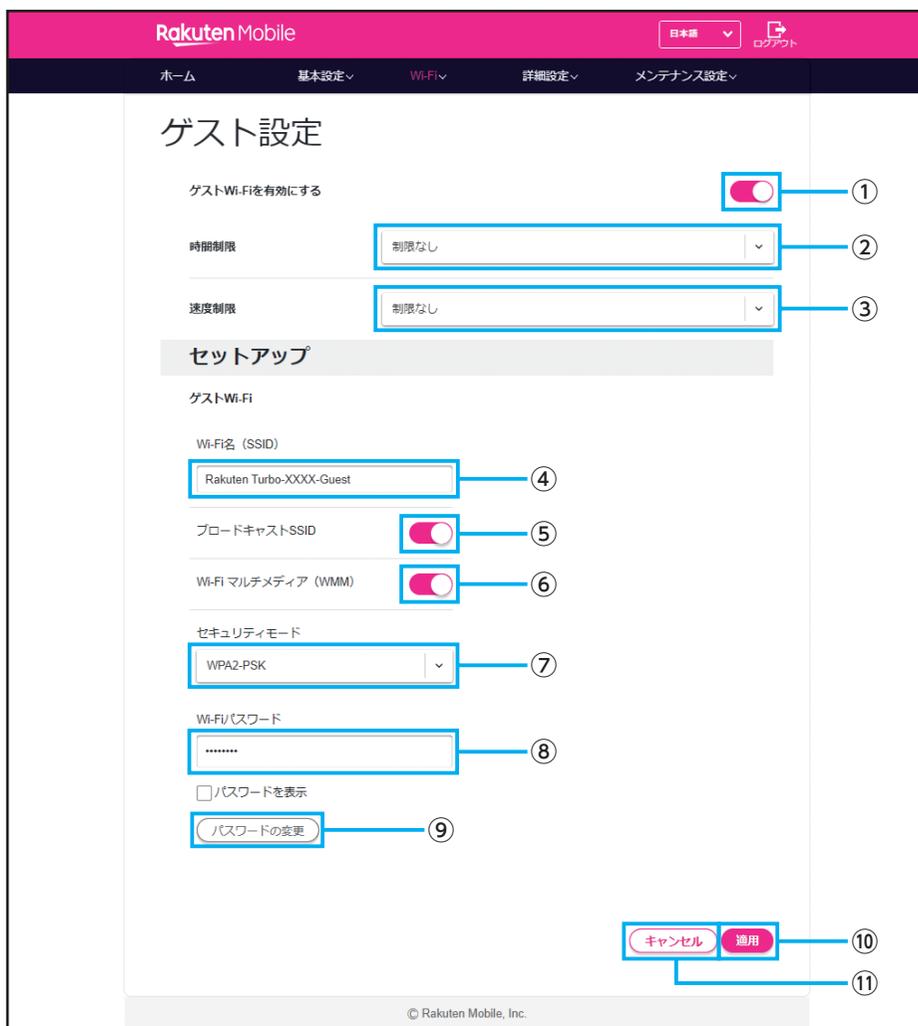


項目	説明
① Wi-Fiを有効にする	本製品のWi-Fi機能を、有効にするか無効にするかを設定します。Wi-Fi機能を無効にしても、LANケーブルによる有線接続は使用できます。
② バンドステアリング	本製品の周囲のWi-Fiの電波強度や帯域を判別し、2.4GHz帯と5GHz帯の混雑していない周波数帯へ自動で振り分けるかどうかを設定します。バンドステアリングを無効にすると、SSIDが変更となるためWi-Fiが切断されます。改めて新しいSSIDに接続してください。また、バンドステアリングを無効にすると、本製品のパスカードと底面のラベルに記載されている「かんたん接続用コード」が使用できなくなります。バンドステアリングの設定は、ゲストWi-Fiにも適用されます。

項目	説明
③ 拡張Wi-Fi	本製品の拡張Wi-Fi機能を、有効にするか無効にするかを設定します。本製品の拡張Wi-Fiは1～3まで設定できます。
④ Wi-Fi名 (SSID)	本製品のWi-FiのSSID (ネットワーク名) を設定します。 ※XXXXは表示例です。ご利用になる製品によって、表示が変わります。
⑤ ブロードキャスト SSID	本製品のSSID (ネットワーク名) を、Wi-Fi対応機器から検索できるように設定します。
⑥ プライバシーセパレータ	本SSIDに接続している端末に対し、本製品に接続している他の端末との通信を制限するかどうかを設定します。
⑦ Wi-Fi マルチメディア (WMM)	本製品のWi-Fiマルチメディア機能を、有効にするか無効にするかを設定します。 Wi-Fi接続しているときに動画や音声を優先的に送信する機能となります。本機能を有効にするときは、接続する端末もWi-Fiマルチメディア機能に対応している必要があります。
⑧ セキュリティモード	本製品のWi-Fiのセキュリティモード (暗号化方式) を設定します。
⑨ Wi-Fiパスワード	本製品のWi-Fiのパスワードを表示します。 [パスワードを表示] にチェックマークを付けると、現在のWi-Fiパスワードを表示します。
⑩ パスワードの変更	本製品のWi-Fiのパスワードを変更します。 Wi-Fiのパスワードは、英字の大文字/英字の小文字/数字/記号をすべて1文字以上含んだ8～16桁の半角文字で作成してください。
⑪ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑫ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

ゲスト設定画面の見かた

ゲストWi-Fiが設定できます。



項目	説明
① ゲストWi-Fiを有効にする	本製品のゲストWi-Fi機能を、有効にするか無効にするかを設定します。来訪者に一時的にインターネット環境を提供したい場合に、ゲストWi-Fiを有効に設定してください。
② 時間制限	ゲストWi-Fi機能の時間制限を設定します。
③ 速度制限	ゲストWi-Fi機能の速度制限を設定します。
④ Wi-Fi名 (SSID)	本製品のゲストWi-FiのSSID (ネットワーク名) を設定します。 ※XXXXは表示例です。ご利用になる製品によって、表示が変わります。
⑤ ブロードキャストSSID	本製品のゲストWi-FiのSSID (ネットワーク名) を、Wi-Fi対応機器から検索できるように設定します。

項目	説明
⑥ Wi-Fi マルチメディア (WMM)	<p>本製品のゲストWi-Fiマルチメディア機能を、有効にするか無効にするかを設定します。</p> <p>ゲストWi-Fiを接続しているときに動画や音声を優先的に送信する機能となります。本機能を有効にするときは、接続する端末もWi-Fiマルチメディア機能に対応している必要があります。</p>
⑦ セキュリティモード	<p>本製品のゲストWi-Fiのセキュリティモード（暗号化方式）を設定します。</p>
⑧ Wi-Fiパスワード	<p>本製品のゲストWi-Fiのパスワードを表示します。</p> <p>[パスワードを表示] にチェックマークを付けると、現在のゲストWi-Fiパスワードを表示します。</p> <p>セキュリティ強化のため、パスワードは独自のものに変更してください。</p>
⑨ パスワードの変更	<p>本製品のゲストWi-Fiのパスワードを変更します。</p> <p>ゲストWi-Fiのパスワードは、英字の大文字／英字の小文字／数字／記号をすべて1文字以上含んだ8～16桁の半角文字で作成してください。</p>
⑩ 適用	<p>本画面で入力した変更を保存します。</p>
⑪ キャンセル	<p>本画面で入力した変更を取り消します。</p>

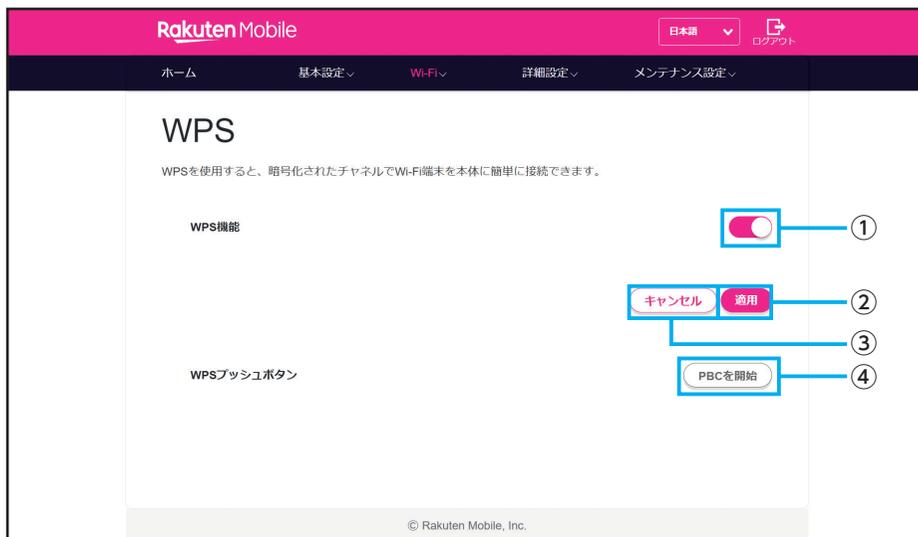
無線設定画面の見かた

Wi-Fi周波数 2.4 GHz / 5 GHz共に、同じ項目が設定できます。



項目	説明
① Wi-Fiモード	本製品のWi-Fiの通信規格を設定します。
② 帯域幅	本製品のWi-Fiの帯域を設定します。
③ チャンネル	本製品のWi-Fiのチャンネルを設定します。 電波干渉がある場合は、チャンネルを変更してください。
④ ビーコン間隔	本製品のWi-Fiのビーコン間隔を設定します。 通常のご利用では、設定の変更は不要です。ご利用の環境に従って、設定を変更してください。
⑤ トラフィック情報の配信間隔	本製品のトラフィック情報の配信間隔を設定します。
⑥ RTSしきい値	本製品のRTSしきい値を設定します。
⑦ ガードインターバル	本製品の通信時に、干渉を防ぐために挿入される時間を設定します。
⑧ ビームフォーミング	本製品のビームフォーミングを、有効にするか無効にするかを設定します。 有効にするとWi-Fi接続が安定することがあります。
⑨ 保護された管理フレーム (PMF)	本製品のWi-Fi管理フレームの一部を保護する機能 (PMF) を、有効にするか無効にするかを設定します。 本機能を有効にするときは、接続する端末もPMFに対応している必要があります。
⑩ Airtime Fairness	本製品のエアタイムフェアネス機能を、有効にするか無効にするかを設定します。 有効にすると、古いWi-Fi機器と新しいWi-Fi機器を混在して使用している際にWi-Fi接続が安定することがあります。
⑪ Wi-Fi出力設定	本製品のWi-Fi出力を設定します。
⑫ パケット分割しきい値	本製品のパケットをフラグメントするサイズを指定します。接続不良や無線干渉が発生している場合は、この値を小さくすると改善することがあります。
⑬ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑭ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

WPS画面の見かた



項目	説明
① WPS機能	本製品のWPS機能を、有効にするか無効にするかを設定します。
② 適用	本画面で入力した変更を保存します。
③ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。
④ WPSプッシュボタン	①が有効のとき、本画面からWPS機能を起動できます。

MACフィルター画面の見かた

メインWi-Fi(周波数 2.4 GHz / 5 GHz)に設定できます。

- 一部のスマートフォンやパソコンでは、ランダムにMACアドレスを割り振る機能があります(これらは「ランダムMAC」 / 「プライベートアドレス」 / 「ランダムなハードウェアアドレス」と呼ばれています)。MACフィルターを有効にすると、これらランダムでMACアドレスを割り振った端末の接続を意図せずに妨げる恐れがあります。

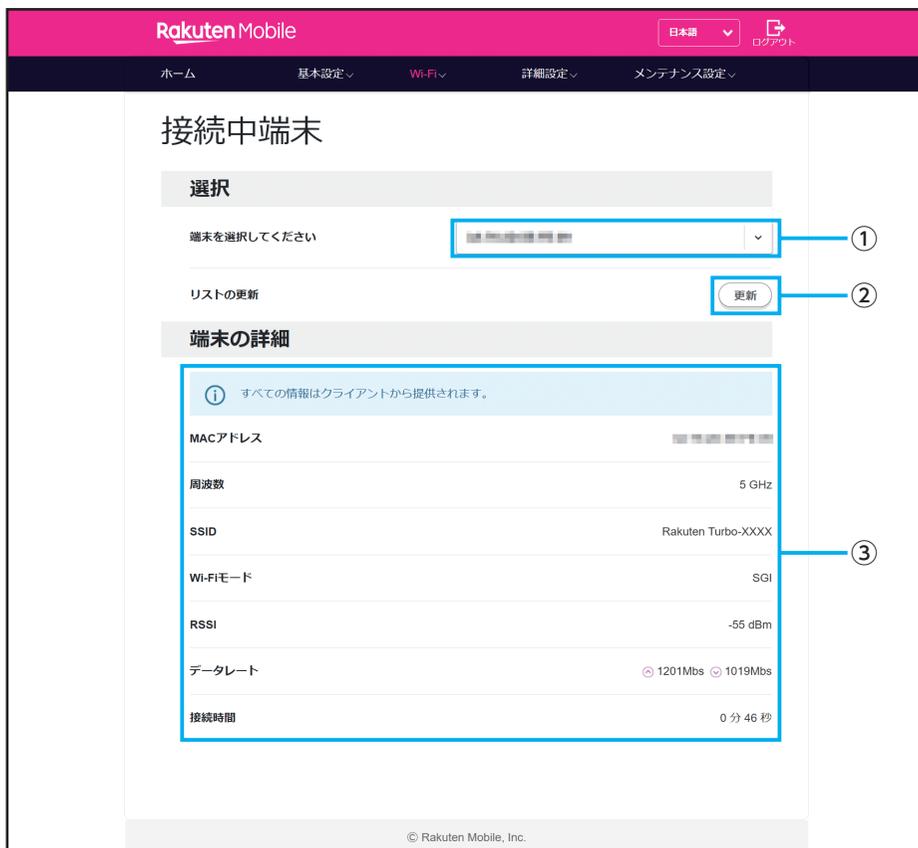
MACフィルターを使用する際は、スマートフォンやパソコンの本来のMACアドレスではなく、ランダムで割り振られたMACアドレスをMACフィルターに入力してください。MACアドレスやランダムMACアドレスが分からない場合は、お使いのスマートフォンやパソコンの取扱説明書をご確認ください。



項目	説明
① MACフィルター	MACアドレスを使用したフィルタリングを行うかどうかを設定します。
② 設定された端末へのアクセス	MACフィルターリストに登録した端末を、本製品に接続を許可させるか拒否するかを設定します。

項目	説明
③ 登録する端末	本製品に接続を許可／拒否する端末名とMACアドレスを入力します。 [端末名]欄には、任意の文字を入力できます。
④ MACフィルターリストから削除	③に表示している内容を削除します。
⑤ MACフィルターリストを増やす	③の入力欄を増やします。
⑥ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑦ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

接続中端末画面の見かた



項目	説明
① 端末を選択してください	本製品に接続している端末がリストで表示されます。
② リストの更新	①のリストを更新します。

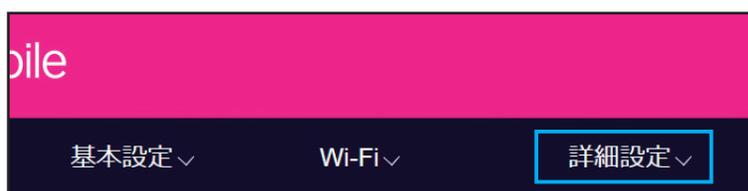
項目	説明
③ 端末の詳細	①で選択した端末の詳細が表示されます。

詳細設定

ファイアウォールやアクセス管理などの設定ができます。

詳細設定画面を表示する

1 管理用画面の[詳細設定]をクリック



2 [ファイアウォール] / [アクセスサイト管理] / [サービス管理] / [端末管理] / [UPnP] / [システム時刻] / [PIN管理] / [LTE / 5G詳細設定]をクリック

・クリックした設定画面が表示されます。



ファイアウォール画面の見かた



項目	説明
① ファイアウォールのルール	登録したファイアウォールのルールが表示されます。
② ルールの編集	①に表示されている内容を編集します。
③ ルールの削除	①に表示されている内容を削除します。
④ ファイアウォールを有効にする	ファイアウォールを有効にするか無効にするかを設定します。
⑤ ルールを登録する	ファイアウォールのルールを登録します。
⑥ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑦ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

■ ファイアウォールルールの登録画面の見かた

ファイアウォールルールを追加する

名前 ①

アドレスファミリー ②

プロトコル ③

ソースゾーン ④

ソースMAC ⑤

ソースIP ⑥

ソースポート「例：80（ポートの場合）、80:90（ポート範囲の場合）」 ⑦

宛先ゾーン ⑧

宛先IP ⑨

宛先ポート「例：80（ポートの場合）、80:90（ポート範囲の場合）」 ⑩

アクション ⑪

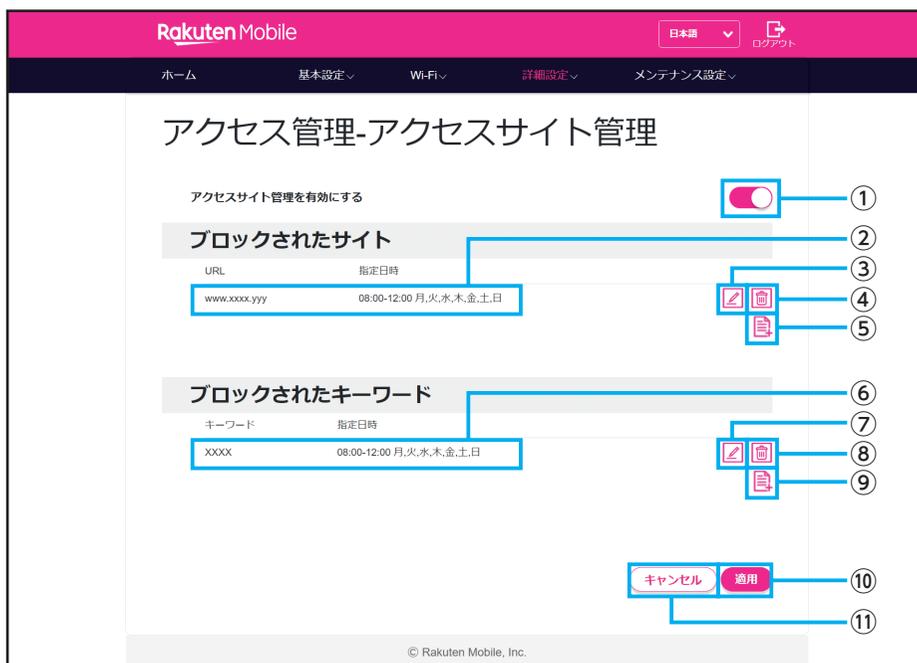
⑫

⑬

項目	説明
① 名前	ファイアウォールのルール名を入力します。任意の文字を入力できます。
② アドレスファミリー	フィルタリング対象のアドレスファミリーを選択します。
③ プロトコル	フィルタリング対象のプロトコルを選択します。
④ ソースゾーン	送信元のゾーン(ネットワーク)を選択します。
⑤ ソースMAC	送信元のMACアドレスを入力します。
⑥ ソースIP	送信元のIPアドレスを入力します。
⑦ ソースポート	送信元のポート番号を入力します。 範囲を指定する場合は、ポート番号間に:を入力してください。
⑧ 宛先ゾーン	宛先のゾーン(ネットワーク)を選択します。
⑨ 宛先IP	宛先のIPアドレスを入力します。
⑩ 宛先ポート	宛先のポート番号を入力します。 範囲を指定する場合は、ポート番号間に:を入力してください。

項目	説明
⑪ アクション	ルールに一致したパケットに対する処理を選択します。
⑫ 保存	本画面で入力した変更を保存します。
⑬ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

アクセスサイト管理画面の見かた



項目	説明
① アクセスサイト管理を有効にする	サイト／キーワード管理を有効にするか無効にするかを設定します。
② ブロックされたサイト	アクセスをブロックするサイトのURLとブロックするスケジュールが表示されます。
③ 登録されたサイトの編集	②に表示されている内容を編集します。
④ ブロックされたサイトから削除	②に表示されている内容を削除します。
⑤ ブロックされたサイトに登録する	ブロックされたサイトに登録します。 ブロックするサイトのURLとブロックするスケジュールを設定できます。
⑥ ブロックされたキーワード	ブロックされたキーワードとブロックするスケジュールが表示されます。

項目	説明
⑦ 登録されたキーワードの編集	⑥に表示されている内容を編集します。
⑧ ブロックされたキーワードから削除	⑥に表示されている内容を削除します。
⑨ ブロックされたキーワードに登録する	ブロックされたキーワードに登録します。 ブロックするキーワードとブロックするスケジュールを設定できます。
⑩ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑪ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

■ ブロックするサイトの登録画面の見かた

・ ブロックするキーワードの登録画面は、内容を置き換えてお読みください。

The screenshot shows a dialog box titled "ブロックするサイトを追加" (Add Site to Block) with a close button (X) in the top right corner. The dialog contains the following fields and controls:

- ① URL: A text input field for the website URL.
- ② ブロックする時間を設定 (Set blocking time): A time selection field with "HH:mm" format, including "から" (from) and "まで" (until) labels.
- ③ ブロックする曜日を設定 (Set blocking day): A row of seven circular buttons representing days of the week: 月 (Monday), 火 (Tuesday), 水 (Wednesday), 木 (Thursday), 金 (Friday), 土 (Saturday), and 日 (Sunday). The "日" button is highlighted in pink.
- ④ 保存 (Save): A pink button at the bottom right.
- ⑤ キャンセル (Cancel): A white button with a pink border at the bottom left.

項目	説明
① URL	アクセスをブロックするサイトのURLを入力します。 http:// または https:// の入力は不要です。
② ブロックする時間を設定	アクセスをブロックする開始時間と終了時間を入力します。
③ ブロックする曜日を設定	アクセスをブロックする曜日を選択します。 選択した曜日は、ボタンがピンク色に変わります。
④ 保存	本画面で入力した変更を保存します。
⑤ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

サービス管理画面の見かた



項目	説明
① サービス管理を有効にする	サービス管理を有効にするか無効にするかを設定します。
② ブロックされたサービス	サービス管理に登録されたサービスとブロックするスケジュールが表示されます。
③ ブロックされたサービスの編集	②に表示されている内容を編集します。
④ ブロックされたサービスから削除	②に表示されている内容を削除します。
⑤ ブロックされたサービスに登録する	ブロックされたサービスに登録します。 ブロックするサービス名と開始／終了ポートのほか、ブロックするスケジュールを設定できます。
⑥ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑦ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

■ ブロックするサービスの登録画面の見かた

The screenshot shows a dialog box titled 'ブロックするサービスを追加' (Add Blocking Service). It contains the following fields and controls:

- ① ユーザー定義のサービス (User-defined service): A text input field.
- ② プロトコル (Protocol): A dropdown menu showing 'TCP'.
- ③ 開始ポート (Start port): A text input field.
- ④ 終了ポート (End port): A text input field.
- ⑤ ブロックする時間を設定 (Set blocking time): A time range selector with 'HHmm' from 'HHmm' to 'HHmm'.
- ⑥ ブロックする曜日を設定 (Set blocking day): A day selector with buttons for '月', '火', '水', '木', '金', '土', '日'.
- ⑦ 保存 (Save): A pink button.
- ⑧ キャンセル (Cancel): A white button.

項目	説明
① ユーザー定義のサービス	ブロックするサービス名を入力します。任意の文字を入力できます。
② プロトコル	ブロックするサービスのプロトコルを選択します。
③ 開始ポート	ブロックするサービスの開始ポートを入力します。
④ 終了ポート	ブロックするサービスの終了ポートを入力します。
⑤ ブロックする時間を設定	サービスをブロックする開始時間と終了時間を入力します。
⑥ ブロックする曜日を設定	サービスをブロックする曜日を選択します。 選択した曜日は、ボタンがピンク色に変わります。
⑦ 保存	本画面で入力した変更を保存します。
⑧ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

端末管理画面の見かた

- 一部のスマートフォンやパソコンでは、ランダムにMACアドレスを割り振る機能があります(これらは「ランダムMAC」 / 「プライベートアドレス」 / 「ランダムなハードウェアアドレス」と呼ばれています)。端末管理を有効にすると、これらランダムでMACアドレスを割り振った端末の接続を意図せずに妨げる恐れがあります。

端末管理を使用する際は、スマートフォンやパソコンの本来のMACアドレスとランダムで割り振られたMACアドレス両方を端末管理に登録する際に入力してください。MACアドレスやランダムMACアドレスが分からない場合は、お使いのスマートフォンやパソコンの取扱説明書をご確認ください。



項目	説明
① 端末管理を有効にする	端末管理を有効にするか無効にするかを設定します。
② アクセスタイプ	登録する端末の接続を許可／拒否するかを設定します。
③ 拒否／許可された端末	端末管理に登録された端末と管理するスケジュールが表示されます。
④ 拒否／許可された端末の編集	③に表示されている内容を編集します。
⑤ 端末管理から削除	③に表示されている内容を削除します。
⑥ 端末管理に登録する	端末管理に登録します。 端末名とMACアドレスのほか、スケジュールを設定できます。
⑦ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑧ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

■ 拒否された端末の登録画面の見かた

The screenshot shows a dialog box titled '拒否する端末を追加' (Add Rejected Terminal). It contains the following fields and controls:

- ① 端末を選択してください (Select terminal): A dropdown menu currently showing 'カスタム端末' (Custom terminal).
- ② 端末名 (Terminal name): A text input field.
- ③ MACアドレス (MAC address): A text input field with vertical dashed lines for character placement.
- ④ 時間を設定 (Set time): A time range selector with 'HH:mm' format, 'から' (from), and 'まで' (until).
- ⑤ ブロックする曜日を設定 (Set days to block): A row of seven buttons representing days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土, 日). The '月' (Monday) button is highlighted in pink.
- ⑥ 保存 (Save): A pink button.
- ⑦ キャンセル (Cancel): A white button.

項目	説明
① 端末を選択してください	接続を拒否する端末を選択します。 リストには、本製品と接続している端末が表示されます。リストに表示されている端末を選択した場合は、②と③が自動的に入力されます。本製品と接続していない端末を設定する場合は、[カスタム端末]を選択してください。
② 端末名	接続を拒否する端末名を入力します。任意の文字を入力できます。
③ MACアドレス	接続を拒否する端末のMACアドレスを入力します。
④ 時間を設定	接続を拒否する開始時間と終了時間を入力します。
⑤ ブロックする曜日を設定	接続を拒否する曜日を選択します。 選択した曜日は、ボタンがピンク色に変わります。
⑥ 保存	本画面で入力した変更を保存します。
⑦ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

■ 許可された端末の登録画面の見かた

The screenshot shows a registration window titled '許可する端末を追加' (Add Allowed Device). It contains the following fields and controls:

- ① 端末を選択してください (Select a device): A dropdown menu currently showing 'カスタム端末' (Custom Device).
- ② 端末名 (Device Name): A text input field.
- ③ MACアドレス (MAC Address): A text input field with vertical dashed lines for character placement.
- ④ 時間を設定 (Set Time): A time range selector with 'HH:mm' format, 'から' (from), and 'まで' (until).
- ⑤ 許可する曜日を設定 (Set Allowed Days): A row of seven circular buttons for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土, 日).
- ⑥ 保存 (Save): A pink button.
- ⑦ キャンセル (Cancel): A white button with a pink border.

項目	説明
① 端末を選択してください	接続を許可する端末を選択します。 リストには、本製品と接続している端末が表示されます。リストに表示されている端末を選択した場合は、②と③が自動的に入力されます。本製品と接続していない端末を設定する場合は、[カスタム端末]を選択してください。
② 端末名	接続を許可する端末名を入力します。任意の文字を入力できます。
③ MACアドレス	接続を許可する端末のMACアドレスを入力します。
④ 時間を設定	接続を許可する開始時間と終了時間を入力します。
⑤ 許可する曜日を設定	接続を許可する曜日を選択します。 選択した曜日は、ボタンがピンク色に変わります。
⑥ 保存	本画面で入力した変更を保存します。
⑦ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

UPnP画面の見かた

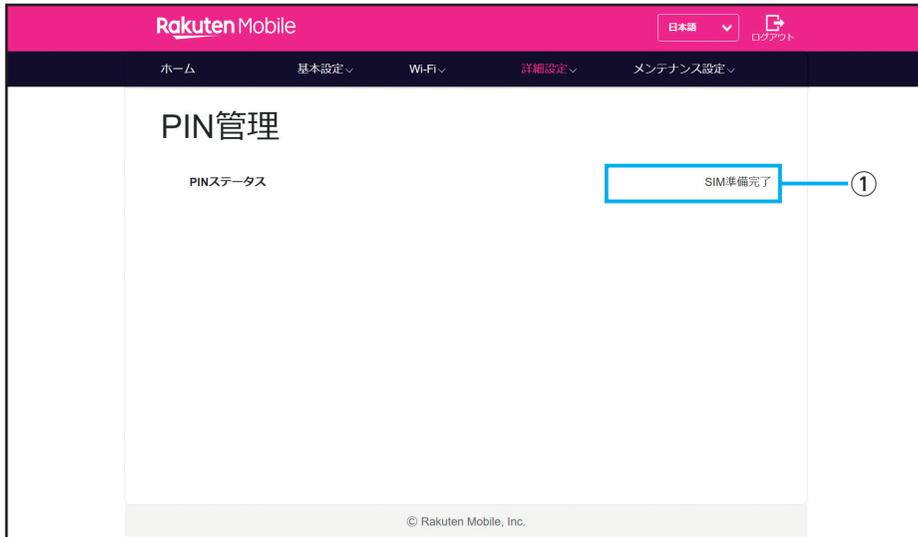


項目	説明
① UPnPを有効にする	LAN内の機器を検出できるように設定することができます。
② 開放期間	各UPnPパケットに許可する通信距離／速度を測定するために、情報伝達の存続ホップ数を入力します。
③ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
④ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

システム時刻画面の見かた

項目	説明
① タイムゾーン	本製品を使用する地域を選択します。 通常は [(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京] を選択してください。
② NTPサーバーから時間を取得	インターネットのNTPサーバーから時間を取得するかどうかを設定します。 NTPサーバーを使用すると、自動で本製品内の時刻を合わせることができます。
③ 更新期間 (秒単位)	NTPサーバーを使った時刻合わせを行う間隔を設定します。
④ 再試行回数	⑤で設定したNTPサーバーからの応答がなかったときに、再接続を行う回数を設定します。
⑤ 1～5番目のNTPタイムサーバー	NTPサーバーのURLまたはIPアドレスを入力します。 URLを入力する際に、http:// または https:// の入力不要です。
⑥ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑦ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

PIN管理画面の見かた



項目	説明
① PINステータス	SIMカードのPINステータスが表示されます。

LTE / 5G詳細設定画面の見かた



項目	説明
① セルラー通信無効化	4G LTE / 5G通信を有効にするか無効にするかを設定します。設定を変更した際に、一時的にステータスランプが赤色に点灯することがあります。

項目	説明
② ネットワーク優先設定	SIMが優先して使用する通信方式を設定します。 設定を変更した際に、一時的にステータスランプが赤色に点灯することがあります。
③ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
④ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

メンテナンス設定

ファームウェアのアップデートや管理用画面のパスワードの変更などができます。

メンテナンス設定画面を表示する

1 管理用画面の[メンテナンス設定]をクリック

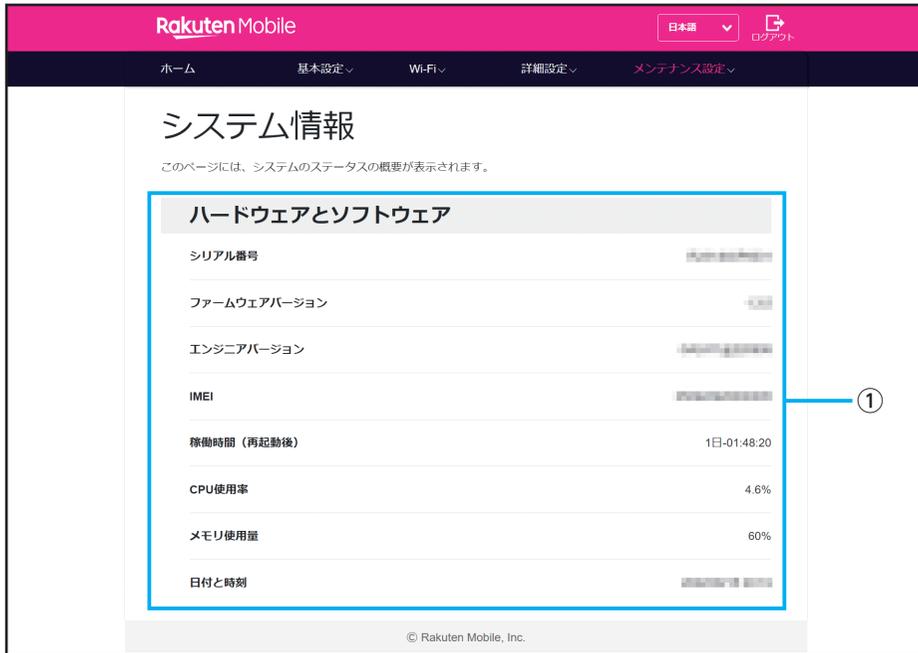


2 [システム情報] / [ファームウェアアップデート] / [再起動/リセット] / [ログイン設定]をクリック

・クリックした設定画面が表示されます。



システム情報画面の見かた



項目	説明
① システム情報	本製品の稼働状況が表示されます。

ファームウェアアップデート画面の見かた



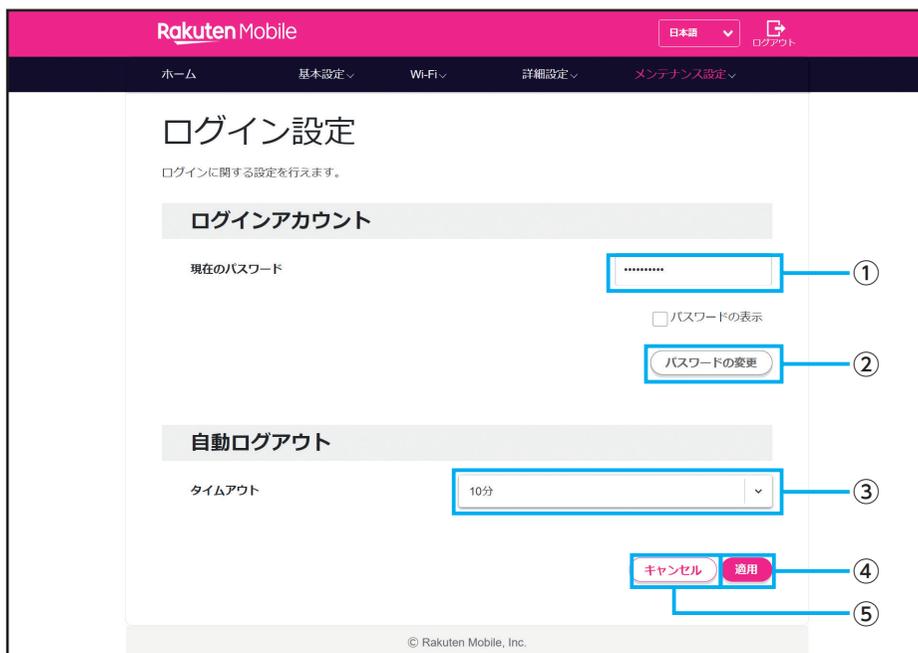
項目	説明
① 最終更新時刻	現在使用中のファームウェアの最終更新時刻が表示されます。
② 現在のファームウェアバージョン	現在使用中のファームウェアのバージョンが表示されます。
③ 自動的にアップデートする	インターネット経由で自動的にファームウェアをアップデートするかどうかを設定します。
④ 自動的にアップデートする時間	自動的にファームウェアをアップデートする時間を設定します。
⑤ ファームウェアの更新確認	インターネットに最新のファームウェアがあるかどうかを確認します。
⑥ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑦ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

再起動／リセット画面の見かた



項目	説明
① 再起動	本体を再起動します。 本製品の設定は保持されます。
② リセット	本製品の設定を初期化します。 本製品のすべての設定が消去されますので、ご注意ください。

ログイン設定画面の見かた



項目	説明
① 現在のパスワード	管理用画面にログインするときのパスワードを表示します。 [パスワードの表示] にチェックマークを付けると、現在のパスワードを表示します。
② パスワードの変更	管理用画面にログインするときのパスワードを変更します。 パスワードは、英字の大文字／英字の小文字／数字／記号をすべて1文字以上含んだ8～16桁の半角文字で作成してください。
③ タイムアウト	管理用画面にログイン後、一定時間操作をしていないときに自動的にログアウトする時間を設定します。
④ 適用	本画面で入力した変更を保存します。
⑤ キャンセル	本画面で入力した変更を取り消します。

困ったときは

本製品をご利用中に「故障かな?」と思ったときの症状と対処法をご案内します。
それでも問題が解決しない場合は、「お問い合わせ先」(P. 75)にご連絡ください。

本製品の電源が入らない

- ・ ACアダプターの電源プラグが、コンセントに正しく差し込まれているかご確認ください。
- ・ ACアダプターのDCプラグが、本製品にしっかり差し込まれているかご確認ください。
- ・ 本製品に付属しているACアダプターを使用しているかご確認ください。

LANケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない

- ・ LANケーブルのコネクタが、本製品とパソコンにしっかり差し込まれているかご確認ください。
- ・ LANケーブルをパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、もう一度LANケーブルを接続してください。
- ・ LANケーブルを本製品とパソコンに接続したときに、本製品背面のLANポートの黄色／緑色のLEDランプが点滅しているかご確認ください。パソコンのLANポート(イーサネットアダプター)のLEDランプも、同様にご確認ください。LEDランプが点滅していないと、通信していません。LANケーブルを交換してください。
- ・ パソコンのLANポート(イーサネットアダプター)が、使用できる設定になっているかご確認ください。
- ・ 本製品の[MACフィルター](P. 37)や[端末管理](P. 46)を有効にしている場合は、設定をご確認ください。
- ・ パソコンのLANの設定(イーサネットのプロパティ／ネットワーク設定)にて、TCP/IPv4の設定が以下のようにになっているかご確認ください。

Windows	Mac
[IPアドレスを自動的に取得する]を選択する	[DHCPサーバを使用]を選択する
[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択する	—

Wi-Fi対応機器を本製品に接続できない

- ・ 本製品のWi-Fi機能が、有効(P. 30)になっているかご確認ください。
- ・ Wi-Fi対応機器のWi-Fi機能が、有効になっているかご確認ください。
- ・ 本製品のステータスランプが「Wi-Fiエラー」の表示(P. 11)になっていないかご確認ください。

- もし、エラー表示となっていたら、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて電源を切り、再度、ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込んで、本製品を再起動してください。
- ・本製品に接続中のWi-Fi対応機器の数が最大になっている可能性があります。本製品に接続中のWi-Fi対応機器の数を減らしてみてください。
 - ・Wi-Fi対応機器のWi-Fi仕様が、本製品のWi-Fi仕様 (IEEE802.11(a/b/g/n/ac/ax)) に対応しているかご確認ください。
 - ・Wi-Fi対応機器のWi-Fi仕様が、本製品のWi-Fiの [セキュリティモード] (P. 31) に対応しているかご確認ください。初期状態では「WPA2-PSK」が使用可能になっています。
 - ・Wi-Fi対応機器にて、本製品のSSID (ネットワーク名) を選択しているかご確認ください。
 - ・Wi-Fi対応機器にて、本製品のWi-Fiパスワードを正しく入力しているかご確認ください。
 - ・本製品の [ブロードキャストSSID] (P. 31) が有効になっているかご確認ください。
 - ・本製品の [MACフィルター] (P. 37) や [端末管理] (P. 46) を有効にしている場合は、設定をご確認ください。

インターネットに接続ができない

- ・本製品のLTEランプ / 5Gランプが、赤色に点灯していないかご確認ください。LTEランプ / 5Gランプが青色 / 緑色に点灯する場所に、本製品を移動してください。
- ・本製品とパソコンやWi-Fi対応機器が、正しく接続されているかご確認ください。LANケーブルの接続やWi-Fiの接続をご確認ください。
- ・本製品がファームウェアアップデート (P. 11) をしていないかご確認ください。もし、アップデート中でしたら、更新が終わるまでお待ちください。
- ・本製品の [MACフィルター] (P. 37) や [端末管理] (P. 46) を有効にしている場合は、設定をご確認ください。
- ・本製品のステータスランプが「システムエラー」 / 「Wi-Fiエラー」 / 「LTEエラー」 / 「5Gエラー」 / 「SIM / APNエラー」の表示 (P. 11) になっていないかご確認ください。もし、エラー表示となっていたら、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて電源を切り、再度、ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込んで、本製品を再起動してください。再起動しても「LTEエラー」 / 「5Gエラー」 / 「SIM / APNエラー」が表示される場合は、SIMカードを取り付け直してください (P. 62、63)。
- ・時間帯によっては、電波の混み具合により、インターネットにつながりにくい場合があります。LTEランプ / 5Gランプが青色 / 緑色に点灯する場所に本製品を移動するか、時間をおいて再度接続してください。

本製品のLTE / 5Gランプが点灯しているのに通信ができない

- ・本製品のLTEランプ / 5Gランプが、赤色に点灯していないかご確認ください。LTEランプ / 5Gランプが青色 / 緑色に点灯する場所に、本製品を移動してください。詳しくは、「本体の設置」(P. 9) をご確認ください。
- ・本製品の [MACフィルター] (P. 37) や [端末管理] (P. 46) を有効にしている場合は、設定をご

確認ください。

- ・本製品のステータスランプが「LTEエラー」 / 「5Gエラー」の表示 (P. 11) になっていないかご確認ください。もし、エラー表示となっていたら、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて電源を切り、再度、ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込んで、本製品を再起動してください。再起動しても「LTEエラー」 / 「5Gエラー」が表示される場合は、SIMカードを取り付け直してください (P. 62、63)。

通信がすぐ切れる

- ・本製品のLTEランプ / 5Gランプが、赤色に点灯していないかご確認ください。LTEランプ / 5Gランプが青色 / 緑色に点灯する場所に、本製品を移動してください。
- ・本製品とパソコンやWi-Fi対応機器が、正しく接続されているかご確認ください。LANケーブルの接続やWi-Fiの接続をご確認ください。
- ・パソコンやWi-Fi対応機器を再起動してください。
- ・本製品の周りに他のWi-Fiアクセスポイントが設置されていると、本製品と電波干渉することがあります。本製品の[チャンネル] (P. 35) を変更すると、改善される場合があります。
- ・本製品の[ビームフォーミング] (P. 35) を有効にすると、改善される場合があります。
- ・本製品の周りで電子レンジを使用していないかご確認ください。電子レンジの側に本製品を置かないでください。

通信速度が遅く感じる

- ・時間帯によっては、電波の混み具合により、インターネットにつながりにくい場合があります。LTEランプ / 5Gランプが青色 / 緑色に点灯する場所に本製品を移動するか、時間をおいて再度接続してください。
- ・本製品の周りに他のWi-Fiアクセスポイントが設置されていると、本製品と電波干渉することがあります。本製品の[チャンネル] (P. 35) を変更すると、改善される場合があります。
- ・本製品の[ビームフォーミング] (P. 35) を有効にすると、改善される場合があります。
- ・本製品の周りで電子レンジを使用していないかご確認ください。電子レンジの側に本製品を置かないでください。
- ・本製品とWi-Fi対応機器を、近くに置いていないかご確認ください。機器との間は、およそ1m以上離してご利用ください。

管理用画面にアクセスできない

- ・本製品に対応しているWebブラウザ (P. 8) を使用しているかご確認ください。
- ・Webブラウザのアドレス欄に、管理用画面にアクセスするIPアドレス (P. 21) を入力しているかご確認ください。IPアドレスは、本製品底面のラベルの「管理用画面」に記載されています。
- ・Webブラウザに入力するユーザー名とパスワード (P. 21) が間違っていないかご確認ください。ユーザー名とパスワードは、本製品底面のラベルの「User name」と「管理用パスワード」に記載さ

れています。

- ・ 本製品の [IPアドレス] (P. 27) を変更していないかご確認ください。 [IPアドレス] を変更した場合は、変更したIPアドレスをWebブラウザのアドレス欄に入力してください。
- ・ Webブラウザにプロキシの設定をしていたら、外してください。
- ・ WebブラウザにJavaScriptを使用できるように設定してください。
- ・ 管理用画面にアクセスしようとしている機器に、ファイアウォールやセキュリティソフトがインストールされていたら、管理用画面のIPアドレスをブロックしていないかご確認ください。
- ・ 管理用画面にアクセスしようとしている機器が、本製品と正しく接続されているかご確認ください。LANケーブルの接続やWi-Fiの接続をご確認ください。
- ・ 管理用画面にアクセスしようとしている機器がパソコンの場合、LANの設定(イーサネットのプロパティ/ネットワーク設定)にて、TCP/IPv4の設定が以下のようにになっているかご確認ください。

Windows	Mac
[IPアドレスを自動的に取得する]を選択する	[DHCPサーバを使用]が選択されている
[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]を選択する	—

本製品のWi-Fiのパスワードが間違っていると表示される

- ・ Wi-Fi対応機器に、本製品のパスカードと底面のラベルに記載されているSSID(ネットワーク名)とWi-Fiパスワードを入力しているかご確認ください。スマホなどの場合は、本製品のパスカードと底面のラベルに記載されている「かんたん接続用コード」をスキャンしてください。
- ・ 本製品の [Wi-Fi名(SSID)] と [Wi-Fiパスワード] (P. 31) をご確認ください。Wi-Fi対応機器に、手でSSID(ネットワーク名)とWi-Fiパスワードを入力してください。

管理用画面のパスワードが間違っていると表示される

- ・ 本製品底面のラベルの「管理用パスワード」に記載されているパスワードを入力してください。
- ・ 管理用画面のパスワードを変更した場合は、本製品を初期化してください(P. 14)。すべての設定が消去されますので、ご注意ください。

本製品のWi-Fiのパスワードを忘れてしまった

- ・ 本製品のパスカードと底面のラベルに記載されている、Wi-Fiパスワードをご確認ください。
- ・ 本製品の [Wi-Fiパスワード] (P. 31) をご確認ください。

管理用画面のパスワードを忘れてしまった

- ・本製品を初期化してください(P.14)。すべての設定が消去されますので、ご注意ください。

Webブラウザから応答がなくなってしまった

- ・本製品と接続中に、管理用画面の[基本設定] (P. 26)や[Wi-Fi設定] (P. 28)を変更して[適用] ボタンをクリックすると、Webブラウザから応答がなくなる場合があります。その際は、いったんWebブラウザを閉じて、管理用画面にアクセスし直してください。

本製品のパスカードと底面のラベルに記載されているQRコードをスキャンしても、Wi-Fiが使えない

- ・本製品の[バンドステアリング] (P. 30)が無効になっています。[バンドステアリング]を有効にしてください。

本製品の設定を購入時の状態に戻したい

- ・操作方法については、「本製品を初期化するには」(P. 14)をご確認ください。

海外で本製品が使えない

- ・本製品は海外ではご利用いただけません。お申し込み時にお届けいただいた、日本国内の設置先住所でご利用ください。

操作中／動作中に熱くなる

- ・操作中／動作中に、本製品やACアダプターが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご利用ください。

SIMカードの取り付け／取り外しについて

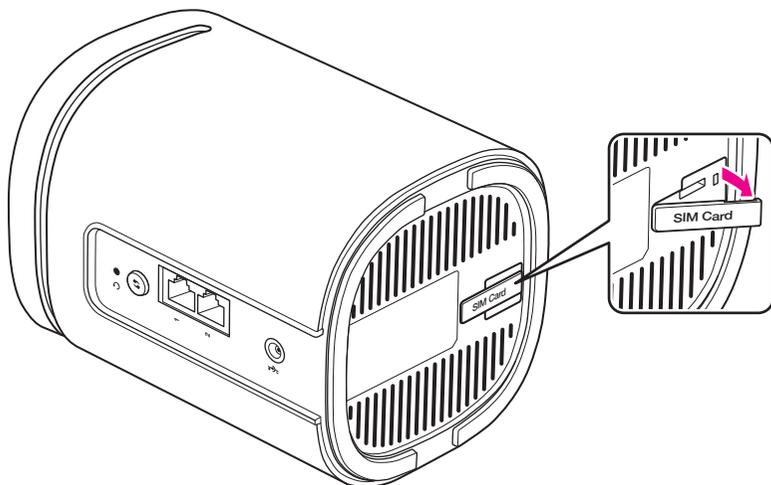
SIMカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。電源の切り方については、「電源を切る」(P.13)をご確認ください。また、本製品にLANケーブルを接続しているときは、取り外してください。

- ・本製品のお買い上げ時に、Rakuten Turbo専用のSIMカードをセットしております。
- ・本製品は、Rakuten Turbo専用のSIMカードのみご利用になれます。
- ・本製品が正常に動作しているときは、SIMカードの取り付け／取り外しはしないでください。

■ SIMカードを取り付ける

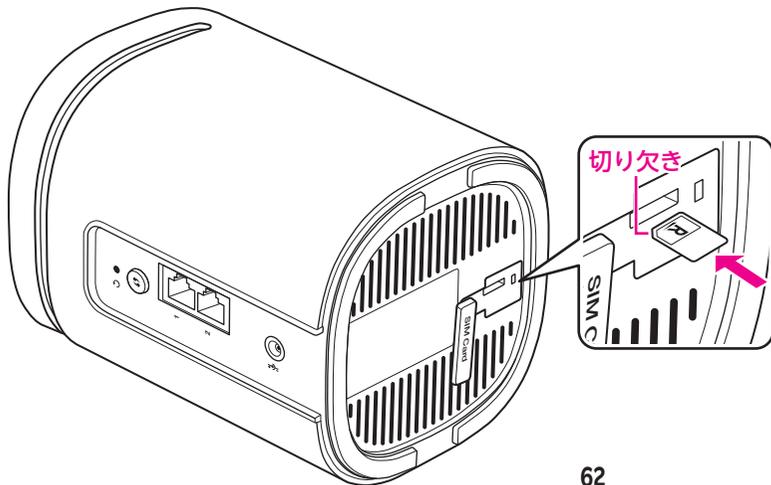
1 ミゾに指先をかけて、SIMカードスロットカバーを開く

- ・SIMカードスロットカバーに刻印されている文字が読める向きにして、本製品を横向きに置いてください。
- ・SIMカードスロットカバーは、引っ張らずに少しだけ浮かし、下に垂らしてください。

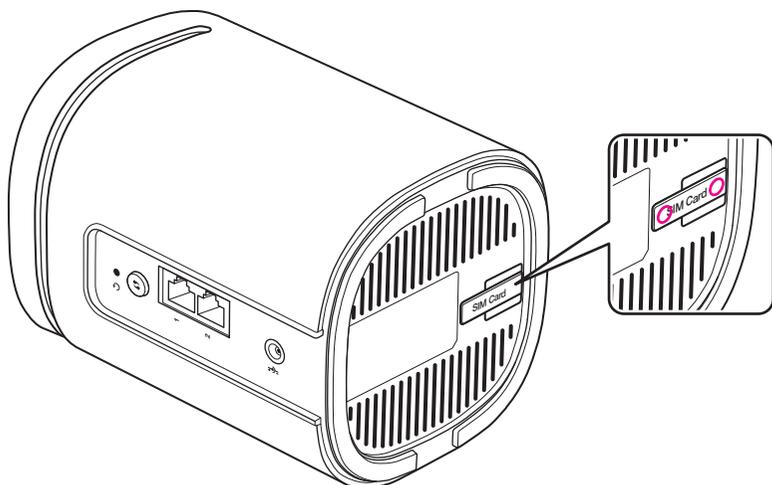


2 SIMカードのIC(金属)部分を下向きにして、カードスロットにまっすぐ差し込む

- ・SIMカードの切り欠きを左側にして差し込んでください。
- ・SIMカードを「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



3 ○部分を押し、SIMカードスロットカバーを閉じる

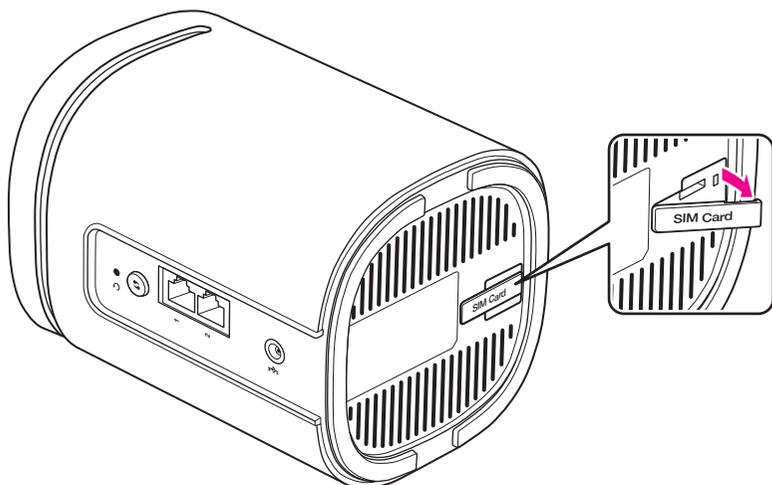


- ・ SIMカードのIC(金属)部分を傷つけないようにご注意ください。
- ・ SIMカードを本製品に無理に取り付けしないでください。本製品／SIMカードの破損の原因になります。

■ SIMカードを取り外す

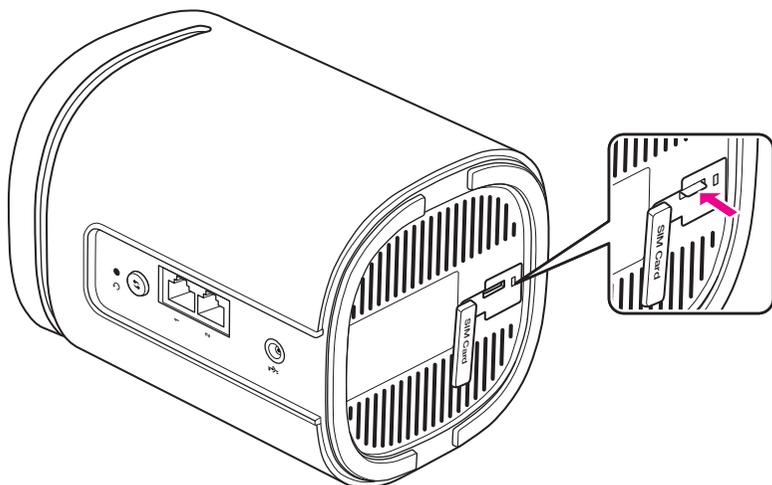
1 ミゾに指先をかけて、SIMカードスロットカバーを開く

- ・ SIMカードスロットカバーに刻印されている文字が読める向きにして、本製品を横向きに置いてください。
- ・ SIMカードスロットカバーは、引っ張らずに少しだけ浮かし、下に垂らしてください。

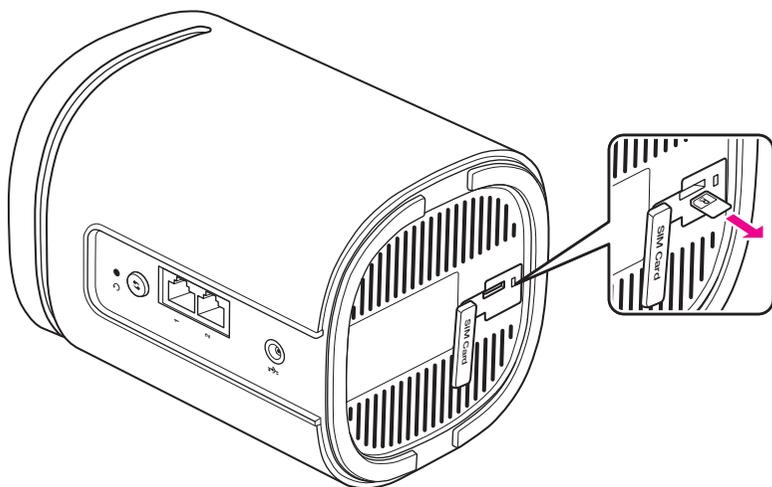


2 カードスロットに入っているSIMカードを押し込む

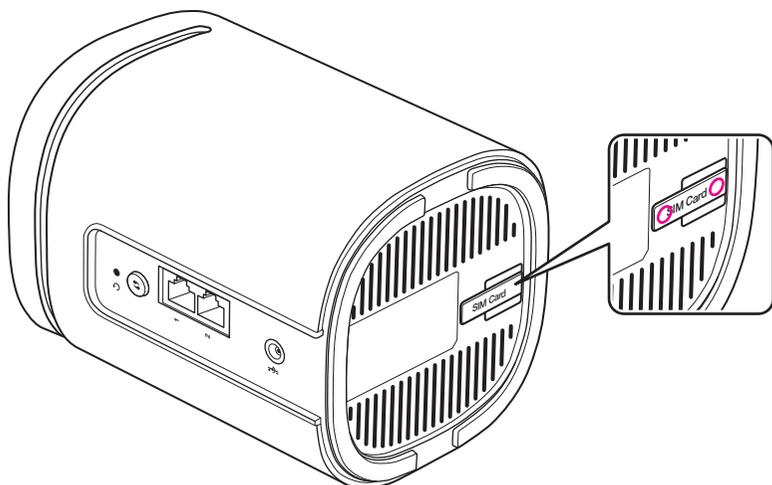
- ・ SIMカードを「カチッ」と音がするまで押し込んでください。指を離すと、SIMカードが手前に出てきます。
- ・ 押し込んだ指を勢いよく離すと、SIMカードが飛び出る恐れがあります。ゆっくりと指をSIMカードから離してください。



3 SIMカードを取り外す



4 ○部分を押し、SIMカードスロットカバーを閉じる



- ・ SIMカードのIC(金属)部分を傷つけないようにご注意ください。
- ・ 取り外したSIMカードの紛失にご注意ください。

管理用画面 メニュー項目／設定項目一覧

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値	参照先
ホーム画面			
表示言語の切り替え	日本語、English	日本語	P. 25
基本設定			
LANセットアップ			
LAN IP設定			
IPアドレス	192.168.0.0 ~ 192.168.255.255	192.168.210.1	P. 27
IPサブネットマスク	255.255.255.0 ~ 255.255.255.255	255.255.255.0	P. 27
DHCPサーバーを有効にする	有効／無効	有効	P. 28
DHCPサーバー設定			
開始IPアドレス	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254	192.168.210.100	P. 28
終了IPアドレス	192.168.0.1 ~ 192.168.255.254	192.168.210.249	P. 28
リース時間	1時間 / 2時間 / 半日 / 1日 / 2日 / 1週間	半日	P. 28
ドメイン名	16文字までの半角英数字	lan	P. 28
予約済みIPクライアントリスト			
端末名	32文字までの半角英数字	NewDevice	P. 28
MACアドレス	6組の16進数2桁の半角英数字	—	P. 28
IPアドレス	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255	192.168.210.100	P. 28
DHCPサーバー設定 (IPv6)			
サーバーモード (IPv6)	ステートレスDHCPv6を使用したSLAAC / ステートフルDHCPv6	ステートレスDHCPv6を使用したSLAAC	P. 28
Wi-Fi			
基本設定			
Wi-Fiを有効にする	有効／無効	有効	P. 30
バンドステアリング	有効／無効	有効	P. 30
セットアップ			
<ul style="list-style-type: none"> ・ メインWi-Fi (2.4 GHz / 5 GHz) ・ 拡張Wi-Fi (2.4 GHz / 5 GHz) 1 ~ 3 			

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値	参照先
	Wi-Fi名 (SSID)	32文字までの半角英数字／記号	Rakuten Turbo-XXXX (メインWi-Fi) Rakuten Turbo-XXXX-1 (拡張Wi-Fi) ※XXXXは表示例です。	P. 31
	ブロードキャストSSID	有効／無効	有効	P. 31
	プライバシーセパレータ	有効／無効	無効	P. 31
	Wi-Fi マルチメディア (WMM)	有効／無効	有効	P. 31
	セキュリティモード	オフ／ WPA-PSK ／ WPA2-PSK ／ WPA-PSK+WPA2-PSK ／ WPA3-PSK ／ WPA2-PSK+WPA3-PSK	WPA2-PSK	P. 31
	Wi-Fiパスワード	半角の英大文字／英小文字／数字／記号をすべて1文字以上含む8～16桁の文字	—	P. 31
拡張Wi-Fi 1～3				
	有効にする	有効／無効	無効	P. 31
ゲスト設定				
	ゲストWi-Fiを有効にする	有効／無効	無効	P. 32
	時間制限	制限なし／ 1時間／ 2時間／ 4時間／ 6時間	制限なし	P. 32
	速度制限	制限なし／ 1 Mb/s ／ 2 Mb/s ／ 4 Mb/s ／ 8 Mb/s ／ 16 Mb/s ／ 32 Mb/s ／ 64 Mb/s ／ 128 Mb/s	制限なし	P. 32
セットアップ				
ゲストWi-Fi				
	Wi-Fi名 (SSID)	32文字までの半角英数字／記号	Rakuten Turbo-XXXX-Guest (ゲストWi-Fi) ※XXXXは表示例です。	P. 32
	ブロードキャストSSID	有効／無効	有効	P. 32
	Wi-Fiマルチメディア (WMM)	有効／無効	有効	P. 33

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値	参照先
	セキュリティモード	オフ / WPA-PSK / WPA2-PSK / WPA-PSK+WPA2-PSK / WPA3-PSK / WPA2-PSK+WPA3-PSK	WPA2-PSK	P. 33
	Wi-Fiパスワード	半角の英大文字 / 英小文字 / 数字 / 記号をすべて1文字以上含む8～16桁の文字	—	P. 33
無線設定				
2.4 GHz / 5 GHz				
	Wi-Fiモード (2.4 GHz)	802.11b / 802.11g / Mixed 802.11b/g / Mixed 802.11g/n / Mixed 802.11b/g/n / 802.11n / Mixed 802.11b/g/n/ax	Mixed 802.11b/g/n/ax	P. 35
	Wi-Fiモード (5 GHz)	802.11a / 802.11n / Mixed 802.11a/n / Mixed 802.11n/ac / Mixed 802.11a/n/ac / Mixed 802.11a/n/ac/ax	Mixed 802.11a/n/ac/ax	P. 35
	帯域幅 (2.4 GHz)	20 MHz / 40 MHz	40 MHz	P. 35
	帯域幅 (5 GHz)	20 MHz / 40 MHz / 80 MHz	80 MHz	P. 35
	チャンネル (2.4 GHz) ※帯域幅を [20 MHz] に設定すると、すべてのチャンネルが表示されます。	自動 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / 7 / 8 / 9 / 10 / 11 / 12 / 13	自動	P. 35
	チャンネル (5 GHz) ※帯域幅を [20 MHz] に設定すると、すべてのチャンネルが表示されます。	自動 / 36 / 40 / 44 / 48 / 52 / 56 / 60 / 64 / 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140 / 144	自動	P. 35
	ビーコン間隔	20～1000 (ミリ秒)	100	P. 35
	トラフィック情報の配信間隔	1～255 (ミリ秒)	1	P. 35
	RTSしきい値	0～2347	2347	P. 35
	ガードインターバル	400ns / 800ns / 1600ns / 3200ns	400ns	P. 35
	ビームフォーミング	有効 / 無効	無効	P. 35
	保護された管理フレーム (PMF)	有効 / 無効	有効	P. 35
	Airtime Fairness	有効 / 無効	無効	P. 35

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値	参照先
	Wi-Fi出力設定	25% / 50% / 75% / 100%	100%	P. 35
	パケット分割しきい値	256 ~ 2346	2346	P. 35
WPS				
	WPS機能	有効 / 無効	有効	P. 36
	WPSプッシュボタン	—	—	P. 36
MACフィルター				
・ メインWi-Fi (2.4 GHz / 5 GHz)				
	MACフィルター	有効 / 無効	無効	P. 37
	設定された端末へのアクセス	許可 / 拒否	許可	P. 37
	端末名	32文字までの半角英数字	—	P. 38
	MACアドレス	6組の16進数2桁の半角英数字	—	P. 38
接続中端末				
選択				
	端末を選択してください	—	—	P. 38
	リストの更新	—	—	P. 38
	端末の詳細	—	—	P. 39
詳細設定				
ファイアウォール				
	ファイアウォールを有効にする	有効 / 無効	無効	P. 40
	名前	32文字までの半角英数字	—	P. 41
	アドレスファミリー	IPv4IPv6 / IPv4 / IPv6	IPv4IPv6	P. 41
	プロトコル	全て / IGMP / TCP+UDP / TCP / UDP / ICMP	全て	P. 41
	ソースゾーン	指定なし / 任意 / WAN / LAN	指定なし	P. 41
	ソースMAC	6組の16進数2桁の半角英数字	—	P. 41
	ソースIP	IPv4 / IPv6 アドレス	—	P. 41
	ソースポート	半角数字 (範囲を指定する場合は、ポート間に:を入力)	—	P. 41
	宛先ゾーン	指定なし / 任意 / WAN / LAN	指定なし	P. 41
	宛先IP	IPv4 / IPv6 アドレス	—	P. 41

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値	参照先
宛先ポート	半角数字(範囲を指定する場合は、ポート間に:を入力)	—	P. 41
アクション	受け入れる／破棄する／拒否する	受け入れる	P. 42
アクセス管理			
アクセスサイト管理			
アクセスサイト管理を有効にする	有効／無効	無効	P. 42
ブロックされたサイト			
URL	半角英数字／記号	—	P. 42
ブロックする時間を設定	00:00 ～ 23:59	—	P. 43
ブロックする曜日を設定	月曜日～日曜日	—	P. 43
ブロックされたキーワード			
キーワード	全角半角文字／記号	—	P. 42
ブロックする時間を設定	00:00 ～ 23:59	—	P. 43
ブロックする曜日を設定	月曜日～日曜日	—	P. 43
サービス管理			
サービス管理を有効にする	有効／無効	無効	P. 44
ブロックされたサービス			
ユーザー定義のサービス	32文字までの半角英数字、[-]、[_]	—	P. 45
プロトコル	TCP / UDP / TCP/UDP	TCP	P. 45
開始ポート	1 ～ 65534	—	P. 45
終了ポート	2 ～ 65535	—	P. 45
ブロックする時間を設定	00:00 ～ 23:59	—	P. 45
ブロックする曜日を設定	月曜日～日曜日	—	P. 45
端末管理			
端末管理を有効にする	有効／無効	無効	P. 46
アクセスタイプ	許可／拒否	拒否	P. 46
許可された端末／拒否された端末			
端末を選択してください	本製品に接続している端末／カスタム端末	カスタム端末	P. 47、48
端末名 (カスタム端末を選択時に入力可能)	32文字までの半角英数字	—	P. 47、48

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値	参照先
	MACアドレス	6組の16進数2桁の半角英数字	—	P. 47、48
	時間を設定	00:00 ~ 23:59	—	P. 47、48
	許可／拒否する曜日を設定	月曜日～日曜日	—	P. 47、48
UPnP				
	UPnPを有効にする	有効／無効	無効	P. 49
	開放期間	1 ~ 255	—	P. 49
システム時刻				
時刻設定				
	タイムゾーン	(UTC-12:00) 国際日付変更線西側～(UTC+14:00) クリスマス島	(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京	P. 50
	NTPサーバーから時間を取得	有効／無効	無効	P. 50
	更新期間 (秒単位)	3600 ~ 864000	86400	P. 50
	再試行回数	1 ~ 10	3	P. 50
	1～5番目のNTPタイムサーバー	URLまたはIPアドレス	0.pool.ntp.org (1番目のNTPタイムサーバー)	P. 50
PIN管理				
	PINステータス	SIM準備完了／PINリクエスト	SIM準備完了	P. 51
LTE / 5G詳細設定				
	セルラー通信無効化	有効／無効	無効	P. 51
	ネットワーク優先設定	LTEのみ／5G優先 (初期設定)	5G優先 (初期設定)	P. 52
メンテナンス設定				
システム情報				
	ハードウェアとソフトウェア	—	—	P. 53
	LANステータスの概要	—	—	P. 53
	メインWi-Fi (2.4 GHz / 5 GHz)	—	—	P. 53
ファームウェアアップデート				
	最終更新時刻	—	—	P. 54
	現在のファームウェアバージョン	—	—	P. 54
リモートでアップデート				
	自動的にアップデートする	有効／無効	有効	P. 54

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値	参照先
	自動的にアップデートする時間	00:00-03:00 ~ 23:00-02:00	02:00-05:00 (初期設定)	P. 54
	ファームウェアの更新確認	—	—	P. 54
再起動／リセット				
	再起動	—	—	P. 55
	リセット	—	—	P. 55
ログイン設定				
ログインアカウント				
	現在のパスワード	半角の英大文字／英小文字／数字／記号をすべて1文字以上含む8 ~ 16桁の文字	—	P. 56
自動ログアウト				
	タイムアウト	10分／ 20分／ 30分／しない	10分	P. 56

おもな仕様

本体

モデル番号	R2314M-JP
サイズ(高さ×幅×厚さ)	約148×110×110mm
重量	約774g
電源	100V ~ 120V 50/60Hz
消費電力	14W
Wi-Fi規格	IEEE802.11(a/b/g/n/ac/ax)
有線LAN規格	10/100/1000 Base-T オートネゴシエーション Auto MDI/MDI-X
最大同時接続数	128台
環境条件	動作温度範囲：0 ~ 40℃ 動作湿度範囲：5 ~ 90%
通信方式	5G: n77 LTE: B3

ACアダプター

サイズ(高さ×幅×厚さ)	約43×80×32mm(突起部、ケーブルを除く)
重量	約98g
入力	100 ~ 240V 50/60Hz
出力	12V DC 2.0A

付録

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

商標等について

- ・ Rakuten, Rakuten Mobile, Rakuten Turbo 5Gと関連するマークおよびロゴは、楽天グループ株式会社の商標または登録商標です。
- ・ Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- ・ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ Windows、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- ・ Google、Android、Google Chromeは、Google LLC の商標または登録商標です。
- ・ Mac、macOS、iPad、iPhone、iPod touch、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- ・ UPnPは、Open Connectivity Foundation, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Javaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。
- ・ 上記のほか、本書に記載している会社名、製品名、サービス名などは、一般に各社の商標または登録商標です。
- ・ 本書では、各社の商標記載においては™マークや®マークなどの商標表示を省略する場合があります。

個人情報保護方針について

楽天モバイルは、製品のソフトウェアのバージョン更新のため、製造者であるSercomm Corporation（所在地:台湾）に、お客様が購入した製品の情報（IMEI、シリアルナンバーおよびソフトウェアバージョン）を提供します。お客様の個人情報は含まれません。Sercomm Corporationに提供した情報は製品のバージョン更新の目的にのみ利用され、その他の目的には利用されません。

製品保証

本製品の保証期間は、楽天モバイルショップでの購入日またはオンライン購入での製品到着日から1年です。保証期間内に本製品の故障が発生した場合、無償で交換します。

保証期間が過ぎている場合または保証期間内でも以下に該当する場合、有償による交換となります。

- ① 本製品のサポート情報または取扱説明書もしくは安全上のご注意に反する使用その他不適切な使用による故障
- ② 本製品に水が入ったことによる故障、外部要因、自然災害や劣悪な環境での使用などによる故障
- ③ 本製品の正常な使用で発生した自然な摩耗、汚れ、破裂など
- ④ 本製品専用でないアクセサリを使用したことによる故障
- ⑤ 不適切なソフトウェアやコンピュータウイルスによる故障

当社へご送付頂いた本製品に付されたシールやアクセサリ等は返却できません。当社は、当社の故意または重過失の場合を除き、本製品の故障が原因で発生した損害の責任は負いません。

前記にかかわらず、以下に該当する場合は、保証期間または有償・無償の別を問わず、交換受付ができません。

- ① 購入記録が当社にて確認できない場合
- ② 本製品のシリアル番号が修正されている等識別できない場合
- ③ 国外または楽天モバイルショップ以外で購入した場合
- ④ 中古品である場合
- ⑤ 交換品の保有期間を経過した場合
- ⑥ 当社指定修理拠点以外で分解、修理、もしくはソフトウェアの改造が実施された場合

当社は、事前の通知なく本ページに記載される内容、条件を変更する権利を留保します。本ページの記載を除き、明示的か暗示的かを問わず、本製品の精度、信頼性、内容に関して一切の保証はいたしません。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、下記Webをご確認ください。
Rakuten Turbo 5Gのサポート情報やお問い合わせ窓口をご案内しています。
<https://r10.to/h6Lo19>

